医療介護総合確保促進法に基づく 福岡県計画 〔令和 7 年度〕

(案)

※介護従事者の確保に関する事業分のみ

令和7年月

福岡県

1. 計画の基本的事項

(1) 計画の基本的な考え方

- 来る 2025 年には団塊の世代が 75 歳以上となり、3 人に1 人が 65 歳以上、5 人に1 人が 75 歳以上となる。今後、高齢化が進展すると医療や介護を必要とする方がますます増加すること が予想され、現在の医療・介護サービスの提供体制のままでは十分に対応できないことが見込まれている。
- 本県においても、2010 年に 22.3%であった高齢化率(65 歳以上人口割合)が、2016 年には 26.2%まで上昇し、2025 年以降は約 30%に達すると予測されていることから、県民誰もが高齢者となっても住み慣れた地域で安心して生活することができるよう、効率的で質の高い医療提供体制と、医療、介護、予防、住まい、生活支援といったサービスを切れ目なく一体的に提供できる地域包括ケアシステムを早急に構築していくことが求められている。
- 本県では、平成 26 年度から、地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律 (平成元年法律第 64 号) に基づき策定した県計画により、地域医療介護総合確保基金を活用して、医療・介護分野における取組を実施してきたところであり、また、平成 29 年 3 月には 2025 年のあるべき医療提供体制の姿を明らかにするとともに、その実現に必要となる施策を示した「地域医療構想」を策定した。
- 令和7年度も引き続き、「地域医療構想」に基づき、地域の実情に応じた医療資源の効果的かつ効率的な配置を促し、急性期から回復期、慢性期、在宅医療等まで、患者の状態にふさわしい、より良質な医療サービスを受けられる体制の構築を進めるとともに、切れ目のない医療・介護サービスを提供する地域包括ケアシステムの構築に向け、医療機能の分化・連携、在宅医療の充実、介護施設等の整備、医療・介護従事者の確保・養成といった取組を進め、地域における医療及び介護の総合的な確保を推進していく必要がある。
- これらの取組について、基金を活用し、医療及び介護の関係者が共通の認識に立ち、適切な目標設定の下、実効性ある事業を展開していくため、本計画を策定するものである。

(2) 都道府県医療介護総合確保区域の設定

福岡県における医療介護総合確保区域の	こついては、福岡・糸島、粕屋、宗像、筑紫、朝倉、
久留米、八女・筑後、有明、飯塚、直方・鞍	手、田川、北九州、京築の 13 区域とする。
☑2次医療圏及び老人福祉圏域と同じ	
□2次医療圏及び老人福祉圏域と異なる	3
(異なる理由:)

(3) 計画の目標の設定等

■ 福岡県全体

1. 目標

福岡県においては、超高齢社会を迎えるにあたっても、県民が住み慣れた地域で生活しながら 適切な医療・介護を受けられる体制を構築し、県民生活の「安定」、「安全」、「安心」を向上させ るため、以下を目標とする。

⑤ 介護従事者の確保に関する目標

福岡県においては、令和8年度(2026年度)における介護人材の必要量を確保することを目標とする。そのため、介護分野への参入促進、人材の定着率向上及び資質の向上を図る対策を進める。

【定量的な目標値】

・ 令和8年度の福岡県で必要となる介護人材 94,458人を確保する。

2. 計画期間

令和7年4月~令和8年3月

■ 福岡·糸島区域

1. 目標

福岡・糸島区域は、政令指定都市である福岡市及び糸島市の2市から構成されており、令和7年4月1日現在、圏域人口は1,713,034人、高齢者人口は391,188人、高齢化率22.8%となっている。県内最大の人口を擁し、高齢化率は県平均(28.2%)と比較し低いものの、今後、急激な高齢化が見込まれていることから、県民が住み慣れた地域で生活しながら適切な医療・介護を受けられる体制を早急に構築していく必要がある。このため、以下を目標とする。

⑤ 介護従事者の確保に関する目標

福岡県においては、令和8年度(2026年度)における介護人材の必要量を確保することを目標とする。そのため、介護分野への参入促進、人材の定着率向上及び資質の向上を図る対策を進める。

【定量的な目標値】

・ 令和8年度までに県全体で 94,458 人の介護人材を確保することを目標としており、福岡・糸島区域においてもそのための対策を着実に進める。

2. 計画期間

令和7年4月~令和8年3月

■ 粕屋区域

1. 目標

粕屋区域は、古賀市並びに粕屋郡宇美町、篠栗町、志免町、須恵町、新宮町、久山町、及び粕屋町の1市7町から構成されており、令和7年4月1日現在、圏域人口は293,838人、高齢者人口は72,607人、高齢化率24.7%となっている。高齢化率は県平均(28.2%)と比較し低いものの、今後、高齢化が見込まれていることから、県民が住み慣れた地域で生活しながら適切

な医療・介護を受けられる体制を早急に構築していく必要がある。このため、以下を目標とする。

⑤ 介護従事者の確保に関する目標

福岡県においては、令和8年度(2026年度)における介護人材の必要量を確保することを目標とする。そのため、介護分野への参入促進、人材の定着率向上及び資質の向上を図る対策を進める。

【定量的な目標値】

・ 令和8年度までに県全体で 94,458 人の介護人材を確保することを目標としており、 粕屋区域においてもそのための対策を着実に進める。

2. 計画期間

令和7年4月~令和8年3月

■ 宗像区域

1. 目標

宗像区域は、宗像市及び福津市の2市から構成されており、令和7年4月1日現在、圏域人口は165,772人、高齢者人口は48,764人、高齢化率29.4%となっている。高齢化率は県平均(28.2%)よりやや高い値となっており、県民が住み慣れた地域で生活しながら適切な医療・介護を受けられる体制を早急に構築していく必要がある。このため、以下を目標とする。

⑤ 介護従事者の確保に関する目標

福岡県においては、令和8年度(2026年度)における介護人材の必要量を確保することを目標とする。そのため、介護分野への参入促進、人材の定着率向上及び資質の向上を図る対策を進める。

【定量的な目標値】

・ 令和8年度までに県全体で 94,458 人の介護人材を確保することを目標としており、宗像区域においてもそのための対策を着実に進める。

2. 計画期間

令和7年4月~令和8年3月

■ 筑紫区域

1. 目標

筑紫区域は、筑紫野市、春日市、大野城市及び太宰府市並びに那珂川市の 5 市から構成されており、令和7年4月1日現在、圏域人口は441,571人、高齢者人口は111,039人、高齢化率25.1%となっている。高齢化率は県平均(28.2%)と比較し低いものの、今後、高齢化が見込まれていることから、県民が住み慣れた地域で生活しながら適切な医療・介護を受けられる体制を早急に構築していく必要がある。このため、以下を目標とする。

⑤ 介護従事者の確保に関する目標

福岡県においては、令和8年度(2026年度)における介護人材の必要量を確保することを目標とする。そのため、介護分野への参入促進、人材の定着率向上及び資質の向上を図る対策を進める。

【定量的な目標値】

・ 令和8年度までに県全体で 94,458 人の介護人材を確保することを目標としており、筑 紫区域においてもそのための対策を着実に進める。

2. 計画期間

令和7年4月~令和8年3月

■ 朝倉区域

1. 目標

朝倉区域は、朝倉市並びに朝倉郡筑前町及び東峰村の1市1町1村から構成されており、 令和7年4月1日現在、圏域人口は82,355人、高齢者人口は28,080人、高齢化率34.1%となっている。高齢化率は県平均(28.1%)と比較し高くなっており、県民が住み慣れた地域で生活しながら適切な医療・介護を受けられる体制を早急に構築していく必要がある。このため、以下を目標とする。

⑤ 介護従事者の確保に関する目標

福岡県においては、令和8年度(2026年度)における介護人材の必要量を確保することを目標とする。そのため、介護分野への参入促進、人材の定着率向上及び資質の向上を図る対策を進める。

【定量的な目標値】

・ 令和8年度までに県全体で 94,458 人の介護人材を確保することを目標としており、朝 倉区域においてもそのための対策を着実に進める。

2. 計画期間

令和7年4月~令和8年3月

■ 久留米区域

1. 目標

久留米区域は、久留米市、大川市、小郡市及びうきは市並びに三井郡大刀洗町及び三潴郡大木町の4市2町から構成されており、令和7年4月1日現在、圏域人口は446,793人、高齢者人口は131,784人、高齢化率29.5%となっている。高齢化率は県平均(28.2%)と比較し高くなっており、県民が住み慣れた地域で生活しながら適切な医療・介護を受けられる体制を早急に構築していく必要がある。このため、以下を目標とする。

⑤ 介護従事者の確保に関する目標

福岡県においては、令和8年度(2026年度)における介護人材の必要量を確保することを目標とする。そのため、介護分野への参入促進、人材の定着率向上及び資質の向上を図る対策を進める。

【定量的な目標値】

・ 令和8年度までに県全体で94,458人の介護人材を確保することを目標としており、久留米区域においてもそのための対策を着実に進める。

2. 計画期間

令和7年4月~令和8年3月

■ 八女·筑後区域

1. 目標

八女・筑後区域は、八女市及び筑後市並びに八女郡広川町の2市1町から構成されており、令和7年4月1日現在、圏域人口は127,260人、高齢者人口は41,475人、高齢化率32.6%となっている。高齢化率は県平均(28.2%)より高い値となっており、県民が住み慣れた地域で生活しながら適切な医療・介護を受けられる体制を早急に構築していく必要がある。このため、以下を目標とする。

⑤ 介護従事者の確保に関する目標

福岡県においては、令和8年度(2026年度)における介護人材の必要量を確保することを目標とする。そのため、介護分野への参入促進、人材の定着率向上及び資質の向上を図る対策を進める。

【定量的な目標値】

・ 令和8年度までに県全体で 94,458 人の介護人材を確保することを目標としており、八 女・筑後区域においてもそのための対策を着実に進める。

2. 計画期間

令和7年4月~令和8年3月

■ 有明区域

1. 目標

有明区域は、大牟田市、柳川市及びみやま市の3市から構成されており、令和7年4月1日現在、圏域人口は198,873人、高齢者人口は74,967人、高齢化率37.7%となっている。高齢化率は県平均(28.2%)と比較しかなり高い値となっており、県民が住み慣れた地域で生活しながら適切な医療・介護を受けられる体制を早急に構築していく必要がある。このため、以下を目標とする。

⑤ 介護従事者の確保に関する目標

福岡県においては、令和8年度(2026年度)における介護人材の必要量を確保することを目標とする。そのため、介護分野への参入促進、人材の定着率向上及び資質の向上を図る対策を進める。

【定量的な目標値】

・ 令和8年度までに県全体で 94,458 人の介護人材を確保することを目標としており、有明区域においてもそのための対策を着実に進める。

2. 計画期間

令和7年4月~令和8年3月

■ 飯塚区域

1. 目標

飯塚区域は、飯塚市及び嘉麻市並びに嘉穂郡桂川町の2市1町から構成されており、令和7年4月1日現在、圏域人口は170,203人、高齢者人口は58,751人、高齢化率34.5%となっている。高齢化率は県平均(28.2%)と比較し高い値となっており、県民が住み慣れた地域

で生活しながら適切な医療・介護を受けられる体制を早急に構築していく必要がある。このため、 以下を目標とする。

⑤ 介護従事者の確保に関する目標

福岡県においては、令和8年度(2026年度)における介護人材の必要量を確保することを目標とする。そのため、介護分野への参入促進、人材の定着率向上及び資質の向上を図る対策を進める。

【定量的な目標値】

・ 令和8年度までに県全体で 94,458 人の介護人材を確保することを目標としており、飯塚区域においてもそのための対策を着実に進める。

2. 計画期間

令和7年4月~令和8年3月

■ 直方·鞍手区域

1. 目標

直方・鞍手区域は、直方市及び宮若市並びに鞍手郡小竹町及び鞍手町の2市2町から構成されており、令和7年4月1日現在、圏域人口は101,182人、高齢者人口は36,451人、高齢化率36.0%となっている。高齢化率は県平均(28.2%)と比較しかなり高い値となっており、県民が住み慣れた地域で生活しながら適切な医療・介護を受けられる体制を早急に構築していく必要がある。このため、以下を目標とする。

⑤ 介護従事者の確保に関する目標

福岡県においては、令和8年度(2026年度)における介護人材の必要量を確保することを目標とする。そのため、介護分野への参入促進、人材の定着率向上及び資質の向上を図る対策を進める。

【定量的な目標値】

・ 令和8年度までに県全体で 94,458 人の介護人材を確保することを目標としており、直方・鞍手区域においてもそのための対策を着実に進める。

2. 計画期間

令和7年4月~令和8年3月

■ 田川区域

1. 目標

田川区域は、田川市並びに田川郡香春町、添田町、糸田町、川崎町、大任町、赤村及び福智町の1市6町1村から構成されており、令和7年4月1日現在、圏域人口は114,155人、高齢者人口は43,137人、高齢化率37.8%となっている。高齢化率は県内で最も高い値となっており、県民が住み慣れた地域で生活しながら適切な医療・介護を受けられる体制を早急に構築していく必要がある。このため、以下を目標とする。

⑤ 介護従事者の確保に関する目標

福岡県においては、令和8年度(2026年度)における介護人材の必要量を確保することを目標とする。そのため、介護分野への参入促進、人材の定着率向上及び資質の向上を図る

対策を進める。

【定量的な目標値】

・ 令和8年度までに県全体で 94,458 人の介護人材を確保することを目標としており、田川区域においてもそのための対策を着実に進める。

2. 計画期間

令和7年4月~令和8年3月

■ 北九州区域

1. 目標

北九州区域は、政令指定都市である北九州市、及び中間市並びに遠賀郡芦屋町、水巻町、岡垣町及び遠賀町の2市4町から構成されており、令和7年4月1日現在、圏域人口は1,037,179人、高齢者人口は332,429人、高齢化率32.1%となっている。高齢化率は県平均(28.2%)と比較し高い値となっており、県民が住み慣れた地域で生活しながら適切な医療・介護を受けられる体制を早急に構築していく必要がある。このため、以下を目標とする。

⑤ 介護従事者の確保に関する目標

福岡県においては、令和8年度(2026年度)における介護人材の必要量を確保することを目標とする。そのため、介護分野への参入促進、人材の定着率向上及び資質の向上を図る対策を進める。

【定量的な目標値】

・ 令和8年度までに県全体で 94,458 人の介護人材を確保することを目標としており、北 九州区域においてもそのための対策を着実に進める。

2. 計画期間

令和7年4月~令和8年3月

■ 京築区域

1. 目標

京築区域は、行橋市及び豊前市並びに京都郡苅田町、みやこ町、築上郡吉富町、上毛町及び築上町の2市5町から構成されており、令和7年4月1日現在、圏域人口は179,710人、高齢者人口は58,989人、高齢化率32.8%となっている。高齢化率は県平均(28.2%)と比較し高い値となっており、県民が住み慣れた地域で生活しながら適切な医療・介護を受けられる体制を早急に構築していく必要がある。このため、以下を目標とする。

⑤ 介護従事者の確保に関する目標

福岡県においては、令和8年度(2026年度)における介護人材の必要量を確保することを目標とする。そのため、介護分野への参入促進、人材の定着率向上及び資質の向上を図る対策を進める。

【定量的な目標値】

・ 令和8年度までに県全体で 94,458 人の介護人材を確保することを目標としており、京 築区域においてもそのための対策を着実に進める。

2. 計画期間

令和7年4月~令和8年3月

(4) 目標の達成状況

※ 本項目については、令和8年度以降に記載する。

2. 事業の評価方法

(1) 関係者からの意見聴取の方法

(介護人材確保分)

・ 令和6年7月31日~ 全市町村及び福岡県介護人材確保・定着促進協議会各団体に対し意見照会を実施

・ 令和6年10月2日~10月18日 .意見を提出した各団体に対する個別ヒアリングの実施

・ 令和7年7月18日 .厚生労働省に協議書提出

・ 令和7年7月30日 .令和7年度第1回福岡県介護人材確保・定着促進協議会にて各

団体に事業説明及び意見聴取

・ 令和 7年 月 日 .県社会福祉審議会老人福祉専門分科会で意見聴取

(2) 事後評価の方法

(介護人材確保分)

福岡県社会福祉審議会老人福祉専門分科会に、目標の達成状況や事業の実施状況を報告し、意見を聞きながら評価を行い、必要に応じて見直しを行うことなどにより、計画を推進していくこととする。

3. 計画に基づき実施する事業

(1) 事業の内容等

「事業区分5:介護従事者の確保に関する事業

事業の区分	5.	介護征	逆事者の確保	に関する事業	
	(7	大項目)	基本整備		
	(⊏	中項目)	基盤整備		
	(/	小項目)	介護人材確定	保対策連携強化事業(協議会設置等)
事業名	(N	No.1 (介護分)】		【総事業費
	介記		催保・定着促	進ネットワーク事業	(計画期間の総額)】
					5,336 千円
事業の対象となる医療介護総合確保区域	全区域				
事業の実施主体	福岡県 (一部委託事業)				
事業の期間	令和7年4月~令和8年3月				
背景にある医療・介護ニーズ	福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和7年度には高齢化率(6				
	5歳以上人口割合)が約30%に達すると予測され、生活習慣病など慢性疾患				
	の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。				
アウトカム指標	令和	18年度	までに福岡県で	ご必要となる介護人材94	, 458人を確保する。
事業の内容	「福	国岡県介	護人材確保・	定着促進協議会」を設置	するとともに、その中に
	2 <	つの部会	: (参入促進部	会、環境改善・人材育成	部会)を設置
アウトプット指標	_		:年2回開催		
	-		F4回開催		
アウトカムとアウトプットの					置することにより、介護業
関連		主体的	・目主的な取組	を促進し、介護従事者確保	に係る取組の基盤を整備す
東州に西小り東口の坂	る。	沙事 4	火进 、	(エ四)	
事業に要する費用の額	金額	総事業		(千円)	
	領	基金	B+C) 国(A)	5, 336	うち過年度残額
		本立	<u>国</u> (A)	(千円)	(千円)
				3, 557	0
			都道府県	3,00.	うち過年度残額
			(B)	(千円)	(千円)
				1,779	0
			計 (A+		うち過年度残額
			В)	(千円)	(千円)
				5, 336	0
		その化	(C)	(千円)	
				0	

	基金充当額	公		うち過年度残額
	(国費)に		(千円)	(千円)
	おける公民		1, 393	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			2, 164	0
			うち受託事業等 (注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			2, 164	0
備考				

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業						
	()	大項目)	基本整備				
	(=	中項目)	基盤整備				
				護人材確保プラットホ	ーム構築事業		
事業名	_		介護分)】		【総事業費		
	福祉	止人財却	共働ワーキン	グ事業	(計画期間の総額)】		
	T== 12		-		3,112 千円		
事業の対象となる医療介護	福は	岡・糸島	击				
総合確保区域 事業の実施主体	扫印	 岡市					
7 711 7 11 = 17			, D A T O	F 0 F			
事業の期間			4月~令和8				
背景にある医療・介護ニー			, ,, –	世代が後期高齢者とな			
ズ				し口割合)が約30%に 卑の増加なW、病毒			
	生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化して いくことが見込まれている。						
アウトカム指標				いる。 県で必要となる介護人	tt 0 1 1 5 9 l ts		
ノソドルム相係		ロロギル 呆する。		ポ (必安 C なる J 暖 八	柳 9 4,4 3 6 八徑		
	福岡市に「福祉人財共働ワーキング」を設置し、市内における				 し、市内における介		
17/02/14/1		護職員の現状・課題を把握するとともに、課題の改善に向けた具					
	体的	内な対策	策を検討				
アウトプット指標	ワー	ーキング	グ:年2回開	催			
アウトカムとアウトプット	介言	養の事業	業者団体等の	関係団体で構成する協	協議会を設置するこ		
の関連	20	こより、	介護業界の	主体的・自主的な取組	を促進し、介護従事		
	者碎	催保に信	系る取組の基	盤を整備する。			
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)			
	額		B+C)	3, 112			
		基金	国 (A)	()	うち過年度残額		
				(千円)	(千円)		
			和朱叶目	1, 556	0		
			都道府県 (B)	(千円)	うち過年度残額 (千円)		
			(D)	778	0		
			計 (A+	110	うち過年度残額		
			В)	(千円)	(千円)		
				2, 334	0		
	その他 (C)			(千円)			
				778			
	基金	金充当符	額公		うち過年度残額		
	([国費)(こ	(千円)	(千円)		
	おり	ける公	民	1, 556	0		

	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

事業の区分	5. 介	護従事者の確	保に関する事業		
	(大項	目) 基本整備			
	(中項	目) 基盤整備			
	(小項	目) 市区町村	介護人材確保プラットオ	ドーム構築事業	
事業名	No.3	3(介護分)】		【総事業費	
	訪問介	護員確保支援	事業	(計画期間の総額)】	
	199 千円				
事業の対象となる医療介護					
総合確保区域					
事業の実施主体	上毛町				
事業の期間	令和 7	年4月~令和	8年3月		
背景にある医療・介護ニー	福岡県	において団塊	の世代が後期高齢者と	なる令和7年度には	
ズ	高齢化率(65歳以上人口割合)が約30%に達すると予測され、				
			疾患の増加に伴い、療養	や介護も長期化して	
		とが見込まれ			
アウトカム指標	令和8 確保す		岡県で必要となる介護人	、材94,458人を	
 事業の内容					
	護サー	ビスの提供範	通が重なる近隣市町村 通が重なる近隣市町村	等を構成員とした会	
	議体を	設置			
アウトプット指標	年3回	開催			
アウトカムとアウトプット	近隣市	町村と意見を	交換しながら、介護職員	の現状と課題を把握	
の関連	すると	ともに、当該	課題の改善に向けた具体	x的な対策を検討し、	
	介護人	材の確保・定着	・資質の向上に係る取約	且の基盤を整備する。	
事業に要する費用の額	金総	事業費	(千円)		
	額()	A+B+C)	199		
	基	金 国 (A)		うち過年度残額	
			(千円)	(千円)	
		In the second second	99	0	
		都道府県		うち過年度残額	
		(B)	(千円)	(千円)	
		⇒ 1	50	0	
		計 (A+	(T III)	うち過年度残額	
		B)	(千円)	(千円)	
	7	の性 (3)	149 (III)	0	
		の他 (C)	(千円)		
	基金充		50	うち過年度残額	
	基金元 (国費		(千円)	(千円)	
	おける		99	0	
	かりつ	五八	99	0	

	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

事業の区分	5. 介護	養従事者の確保	に関する事業	
	(大項目) 基本整備		
	(中項目)基盤整備		
	(小項目) 人材育成等	に取り組む事業所の認	証評価制度実施等
	事業			
事業名	_	(介護分)】		【総事業費
	介護サー	-ビス事業所認	証評価事業	(計画期間の総額)】
				15,400 千円
事業の対象となる医療介護総合確保区域	全区域			
事業の実施主体	福岡県	(委託事業)		
事業の期間	令和7年	三4月~令和8	年3月	
 背景にある医療・介護ニー	福岡県は	 こおいて団塊の		 よる令和7年度には
ズ	高齢化率	図(65歳以上)	人口割合)が約30%に	達すると予測され、
	生活習慣	横など慢性疾	患の増加に伴い、療養や	や介護も長期化して
	いくこと	が見込まれて	いる。	
アウトカム指標	令和8年	医までに福岡	県で必要となる介護人	材94,458人を
	確保する	00		
事業の内容	職員の人	、材育成や労働	環境等の改善に取り約	且む介護サービス事
	業所に対	けし認証を付与		
アウトプット指標	認証事業	美所数:500	事業所/年	
アウトカムとアウトプット	介護事業	美者の人材育成	や労働環境等の改善に	こ向けた取組に認証
の関連		· -	を図ることにより、介詞	
		就者に伝え、	働きやすい職場環境の	り基盤整備につなげ
LANGE A TOTAL TOTAL AND A	る。			
事業に要する費用の額		業費	(千円)	
		+ B + C)	15, 400	
	基金	王 (A)	(T III)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
		松公子口目	10, 267	0
		都道府県 (B)	(千円)	うち過年度残額 (千円)
		(B)	5, 133	0
		計 (A+	0, 133	うち過年度残額
		B)	(千円)	(千円)
			15, 400	(113)
	その		(千円)	<u> </u>
			0	
	基金充置			うち過年度残額
	(国費)		(千円)	(千円)

	おける公民		0	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			10, 267	0
			うち受託事業等 (注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			10, 267	0
備考				

事業の区分	5.	介護征	走事者の確保	に関する事業	
	()	大項目)	参入促進		
	(=	中項目)	介護人材の	「すそ野」拡大	
	(/	小項目)	地域におけ	る介護のしごと魅力発	信事業
事業名	1)	No.5 (介護分)】		【総事業費
	介記	護職を	めざす学生に	よる介護の魅力発信	(計画期間の総額)】
	事				6,257 千円
事業の対象となる医療介護	全	区域			
総合確保区域					
事業の実施主体	福岡	岡県介記	嬳福祉士養成	施設協議会	
事業の期間	令和	17年	4月~令和8	年3月	
背景にある医療・介護ニー	福同	岡県に	おいて団塊の	世代が後期高齢者とな	よる令和7年度には
ズ	高幽	静化率((65歳以上)	【口割合)が約30%に	達すると予測され、
	生剂	舌習慣症	病など慢性疾	患の増加に伴い、療養な	や介護も長期化して
	\ \ \ \	くことな	が見込まれて	いる。	
アウトカム指標	令和	18年月	度までに福岡	県で必要となる介護人	材94,458人を
	確信	呆する。			
事業の内容	介護福祉士養成施設で介護福祉士をめざす学生によるイベント				学生によるイベント
	等~	での情報	设発信		
アウトプット指標	イイ	ベント等	等による広報	: 1回	
アウトカムとアウトプット	介記	隻の魅っ	力を情報発信	し、将来を担う若者にな	介護の仕事に対する
の関連	正	しい理解	解を促すこと	で、職業の選択肢とし	しての動機づけを行
	う。	これに	こより介護人権	才のすそ野を拡大し、	多様な人材の参入促
	進し	こつなり	ずる。		
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)	
	額	(A+	B+C)	6, 257	
		基金	围 (A)		うち過年度残額
				(千円)	(千円)
				4, 171	0
			都道府県		うち過年度残額
			(B)	(千円)	(千円)
				2, 086	0
			計 (A+		うち過年度残額
			B)	(千円)	(千円)
				6, 257	0
	その他 (C)			(千円)	
				0	
		金充当			うち過年度残額
	()	国費)(こ	(千円)	(千円)
	お	ける公	民	0	0

	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			4, 171	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

事業の区	分	5.	介護従	(主事者の確保	に関する事業		
		()	大項目)	参入促進			
		(=	中項目)	介護人材の	「すそ野」拡大		
		(/	小項目)	地域におけ	る介護のしごと魅力発	信事業	
事業名		【No.6(介護分)】				【総事業費	
		地址	或住民向	可け介護体験	講座	(計画期間の総額)】	
						2,169 千円	
事業の対	象となる医療介護	全国	区域				
総合確保	区域						
事業の実	施主体	公主	益社団法	长人福岡県介	護福祉士会		
事業の期	間	令和	17年	4月~令和8	年3月		
背景にあ	る医療・介護ニー	福同	岡県には	おいて団塊の	世代が後期高齢者と	なる令和7年度には	
ズ		高幽	静化率(65歳以上/	【口割合)が約30%に	に達すると予測され、	
		生活	舌習慣病	ちなど慢性疾	患の増加に伴い、療養・	や介護も長期化して	
		いくことが見込まれている。					
	アウトカム指標	令和	令和8年度までに福岡県で必要となる介護人材94,458人を				
		確何	呆する。				
事業の内	容	主婦層、退職者、転職を希望する者、失業者及び就職を控えた子					
		を打	を持つ保護者等に対し介護職の魅力を伝える介護体験講座の開				
		催					
アウトプ	ット指標	県内	勺全域	4会場で4	回実施/年		
アウトカ	ムとアウトプット	地址	或住民の	つうち、主婦	層、退職者、転職希望	者等が、介護職の正	
の関連		しい	ハ知識と	:技術を学ぶ	ことで介護の仕事に関	心を持ち、介護の仕	
		事の	の重要性	生を再認識し	、資格取得や就労を促	す。これにより介護	
		人村	オのする	と野を拡大し	、多様な人材の参入仮	進につなげる。	
事業に要	する費用の額	金	総事業		(千円)		
		額	(A+	B+C)	2, 169		
			基金	国 (A)		うち過年度残額	
					(千円)	(千円)	
					1,446	0	
				都道府県		うち過年度残額	
				(B)	(千円)	(千円)	
					723	0	
				計 (A+		うち過年度残額	
				B)	(千円)	(千円)	
					2, 169	0	
		その他 (C)			(千円)		
		444	A =11	-T ()	0		
			金充当智			うち過年度残額	
		(国費)し	2	(千円)	(千円)	

	おける公民		0	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			1, 446	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

(大項目)参入促進	5. 介護従事者の確保に関する事業				
(内頂日) 公共 トナの「オス駅」 サナ					
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					
(小項目) 地域における介護のしごと魅力発信事業					
事業名 【No.7 (介護分)】 【総事業費					
介護の魅力を発信する介護講座 (計画期間の総額)]				
7, 380 =	戶円				
事業の対象となる医療介護 全区域					
総合確保区域					
事業の実施主体 福岡県介護福祉士養成施設協議会					
事業の期間 令和7年4月~令和8年3月					
背景にある医療・介護ニー 福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和7年度に	こは				
ズ 高齢化率(65歳以上人口割合)が約30%に達すると予測さ	れ、				
生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化し	して				
いくことが見込まれている。					
アウトカム指標 令和8年度までに福岡県で必要となる介護人材94,458/	人を				
確保する。					
事業の内容 県内全域において、介護の3つの魅力(「楽しさ」「広さ」「深る	えヿ)				
を発信するために座談形式のセミナー、介護講座の開催					
アウトプット指標 県内全域でセミナー・介護講座実施 88回/年					
アウトカムとアウトプット地域住民に介護講座を行い、介護職の正しい知識を学んでも	うう				
の関連 ことにより、介護職に対する理解を促進し、自らが介護職を過					
したり保護者として子に介護職を進めることに繋げる。これに					
り介護人材のすそ野を拡大し、多様な人材の参入促進につた	よげ				
3.					
事業に要する費用の額金機事業費 (千円)					
額 (A+B+C) 7,380					
基金 国 (A) うち過年度					
	·円)				
4,920 都道府県 うち過年度	0 = 72 45				
	·円)				
2,460	0				
計 (A+ うち過年度					
	·円)				
7,380	0				
その他 (C) (千円)					
	 E残額				
基金充当額 公 コープログランス する まる まる まる まる まる まる まる	J				

	おける公民		0	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			4, 920	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

事業の区分	Į	5. 介護	従事者の確保	に関する事業			
		(大項目)参入促進				
		(中項目)介護人材の	「すそ野」拡大			
		(小項目)地域におけ	る介護のしごと魅力系	É信事業		
事業名		[No.8	(介護分)】		【総事業費		
	3	介護の魁	力を発信する	ら地域別ミニイベント	(計画期間の総額)】		
	Ē	事業			3,120 千円		
事業の対象とな	よる医療介護 営	全区域					
総合確保区域							
事業の実施主体	注	福岡県介	護福祉士養成	施設協議会			
事業の期間	4	令和7年4月~令和8年3月					
背景にある医療	ぼ・介護ニー 名	─ 福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和7年					
ズ	<u>=</u>	高齢化率	(65歳以上)	人口割合)が約30%に	こ達すると予測され、		
	<u> </u>	生活習慣	病など慢性疾	患の増加に伴い、療養	や介護も長期化して		
	V	いくことが見込まれている。					
アウ	トカム指標	令和8年	度までに福岡	県で必要となる介護/	(材94,458人を		
	石	確保する。					
事業の内容	±	也域住民	(特に元気高	齢者、子育てが終わっ	た世代等)を対象と		
	J	した『介	護の3つの魅	力を発信するDVD』	上映やドラマワーク		
	<u> </u>	等の体験	型イベント開	催			
アウトプット指	標	県内4箇	所でイベント	実施 4回/年			
アウトカムとア	アウトプット	也域住民	に体験型イベ	ントを行い、介護職の	正しい知識を学んで		
の関連	र्ष	もらうこ	とにより、介	護職に対する理解を促	性進し、自らが介護職		
	7	を選択し	たり保護者と	して子に介護職を進め	りることに繋げる。こ		
	<i>1</i>	れにより	介護人材のす	そ野を拡大し、多様な	人材の参入促進につ		
	7,	なげる。		T			
事業に要する費	用の額	金 総事	業費	(千円)			
	名	類 (A-	+B+C)	3, 120			
		基金	国 (A)		うち過年度残額		
				(千円)	(千円)		
				2, 080	0		
			都道府県		うち過年度残額		
			(B)	(千円)	(千円)		
				1,040	0		
			計 (A+		うち過年度残額		
			B)	(千円)	(千円)		
				3, 120	0		
		その	他 (C)	(千円)			
		# ^ + 1	· 松云	0	2 2 17 4 1 1 1		
	2	基金充当	i額 公		うち過年度残額		

	(国費)に		(千円)	(千円)
	おける公民		0	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			2, 080	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業					
	(大	項目)	参入促進			
	(中	項目)	介護人材の	「すそ野」拡大		
	(1)	項目)	地域におけ	る介護のしごと魅力発	信事業	
事業名	[N	o.9 (/	介護分)】		【総事業費	
	介護	業務の)普及・啓発	大会事業	(計画期間の総額)】	
					9,874 千円	
事業の対象となる医療介護	全区	域				
総合確保区域						
事業の実施主体	福岡県 (委託事業)					
事業の期間	令和	17年4	4月~令和8	年3月		
背景にある医療・介護ニー	福岡	見県には	おいて団塊の	世代が後期高齢者とな	なる令和7年度には	
ズ	高齢	化率(達すると予測され、			
	生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化して					
	いくことが見込まれている。					
アウトカム指標	令和8年度までに福岡県で必要となる介護人材94,458人を					
	確保する。					
事業の内容	主に学生などの若者や介護に興味・関心のない方等を対象に、介					
				と認識を深めるととも		
				への多様な人材の参え	人促進に資するイベ	
		を開作				
			身するトーク			
			身する体験コ			
			さべる学校紹介	<u>介展示 等</u>		
アウトプット指標	17-2-		500名/年	We have a second	11	
アウトカムとアウトプット				こ資するイベントを実		
の関連				でもらうとともに、介詞		
				職を職業の選択肢とす	-	
			が護人材の	すそ野を拡大し、多様な	な人材の参入促進に	
東米に亜土と典田の短		げる。	4 世	(T.III)		
事業に要する費用の額	金 額	総事業		(千円)		
	· · ·	基金	B+C)	9,874	これ 湿圧 座 辞 姫	
		左步	国 (A)	(千円)	うち過年度残額 (千円)	
				6, 583	(十円)	
			都道府県	0, 505	うち過年度残額	
					(千円)	
			(D)	3, 291	0 (111)	
			計 (A+	0,201	うち過年度残額	
			в)	(千円)	(千円)	
			י ע	(111)	(111)	

			9,874	0
	その他(C)	(千円)	
			0	
	基金充当額	公		うち過年度残額
	(国費) に		(千円)	(千円)
	おける公民		0	0
	の別(注1) 民			うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			6, 583	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			6, 583	0
備考				

事業の区分	5. 介護	養従事者の確保	に関する事業				
	(大項目)参入促進					
	(中項目) 介護人材の	「すそ野」拡大				
	(小項目) 地域におけ	る介護のしごと魅力発	信事業			
事業名	[No.10	(介護分)】		【総事業費			
	介護のし	ごと魅力発信	事業	(計画期間の総額)】			
				5,500 千円			
事業の対象となる医療介護	北九州						
総合確保区域							
事業の実施主体	北九州市	ĵ					
事業の期間	令和7年	■4月~令和8	年3月				
背景にある医療・介護ニー	福岡県は	こおいて団塊の	世代が後期高齢者とた	なる令和7年度には			
ズ	高齢化率	医(65歳以上)	人口割合)が約30%に	達すると予測され、			
	生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化して						
	いくこと	いくことが見込まれている。					
アウトカム指標	令和8年	令和8年度までに福岡県で必要となる介護人材94,458人を					
	確保する。						
事業の内容	将来の地元就職に繋げることを目指すイベントとして開催され						
	ている	「北九州ゆめみ	らいワーク」にブース	を出典			
アウトプット指標	イベント	イベント実施 2回/年					
アウトカムとアウトプット	介護職に	関連するブー	スを出展し、学生とその	の保護者及び教員に			
の関連	対し、介	護のしごとの	魅力を発信することに	より、「介護の仕事」			
	について	正しい理解を	図り、将来的な介護人	材を確保する。これ			
	により介	護人材のすそ	野を拡大し、多様な人を	材の参入促進につな			
	げる。						
事業に要する費用の額	金 総事	業費	(千円)				
	額(A	+ B + C)	5, 500				
	基金	宝 国 (A)		うち過年度残額			
			(千円)	(千円)			
			2,750	0			
		都道府県		うち過年度残額			
		(B)	(千円)	(千円)			
			1, 375	0			
		計 (A+		うち過年度残額			
		B)	(千円)	(千円)			
			4, 125	0			
	その)他 (C)	(千円)				
			1, 375				
	基金充計	首額 公		うち過年度残額			
	(国費)	に	(千円)	(千円)			

	おける公民		2, 750	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
			うち受託事業等 (注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

(大項目) 参入促進 (中項目) 介護人材の「すそ野」拡大 (小項目) 若者・女性・高年齢者など多様な世代を対象とした 介護の職場体験等事業 【No.11 (介護分)】 「介護の仕事」理解促進事業 (計画期間の総額)】
(小項目) 若者・女性・高年齢者など多様な世代を対象とした 介護の職場体験等事業 事業名 【No.11 (介護分)】 【総事業費
介護の職場体験等事業 事業名 【No.11 (介護分)】 【総事業費
事業名 【No.11 (介護分)】 【総事業費
「介護の仕事」理解促進事業 (計画期間の総額)】
1月暖少压事」。
8,753 千円
事業の対象となる医療介護 全区域
総合確保区域
事業の実施主体 福岡県 (委託事業)
事業の期間 令和7年4月~令和8年3月
背景にある医療・介護ニー 福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和7年度には
ズ
生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化して
いくことが見込まれている。
アウトカム指標 令和8年度までに福岡県で必要となる介護人材94,458人を
確保する。
事業の内容 小学生、中学生、高校生等を対象として、「介護の仕事」を正し
く理解してもらうのための高齢者ふれあい体験や施設見学、就業
体験を実施
アウトプット指標 小学生:県内4地区 年1回、中学生、高校生:県内4地区 年
アウトカムとアウトプット 介護の現場で実際に「見る」、「聞く」、「肌で感じる」ことにより、
の関連将来を担う若者に、介護の仕事に対する正しい理解を促し、職業
の選択肢として動機づけを行う。これにより介護人材のすそ野を
拡大し、多様な人材の参入促進につなげる。
事業に要する費用の額 金 総事業費 (千円) 額 (A+B+C) 8.753
基金 国 (A) (千円) うち過年度残額 (千円) (千円)
5,835
都道府県 うち過年度残額
(千円) (千円) (千円)
2,918
計 (A+ うち過年度残額
B) (千円) (千円)
8, 753
その他 (C) (千円)

	基金充当額	公		うち過年度残額
	(国費)に		(千円)	(千円)
	おける公民		0	0
	の別(注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			5, 835	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			5, 835	0
備考				

事業の区分	5.	介護領	生事者の確保	に関する事業		
	大)	(項目)	参入促進			
	(中	項目)	介護人材の	「すそ野」拡大		
	(/]	、項目)	若者·女性	・高年齢者など多様な	世代を対象とした	
	介護	養の職場	易体験等事業			
事業名	[N	Jo.12 (介護分)】		【総事業費	
	中学	を生・高	校生に対する	る介護施設等へのイン	(計画期間の総額)】	
	ターンシップ事業 946 千円					
事業の対象となる医療介護	全区	区域				
総合確保区域						
事業の実施主体	公益	生社団法	云人福岡県介	護福祉士会		
事業の期間	令和	17年4	1月~令和8	年3月		
背景にある医療・介護ニー	福岡	別県にお	いて団塊の	世代が後期高齢者とな	なる令和7年度には	
ズ	高齢化率(65歳以上人口割合)が約30%に達すると予測され、					
	生泪	5習慣病	Fなど慢性疾.	患の増加に伴い、療養や	や介護も長期化して	
	いく	ことが	「見込まれて	いる。		
アウトカム指標	令和8年度までに福岡県で必要となる介護人材94,458人を					
		早する。				
事業の内容				ターンシップ促進のた		
				ページに掲載して情報		
アウトプット指標	イン		/シップ受入	れ可能な介護施設情報	服のホームページ掲	
	.	載	0.1111.711	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		
アウトカムとアウトプット				により介護を中学校及		
の関連				ての動機付けを行う。		
東世に西土て弗田の姫				多様な人材の参入促進	につなける。 <u></u>	
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)		
	額		B+C)	946	ると関左座政権	
		基金	国 (A)	(千円)	うち過年度残額 (千円)	
				631	0	
		_	都道府県	031	うち過年度残額	
			(B)	(千円)	(千円)	
			(D)	315	0	
		-	計 (A+	010	うち過年度残額	
			В)	(千円)	(千円)	
			,	946	0	
		その他	1 (C)	(千円)		
		, _		0		
	基金	企 充当都	質 公		うち過年度残額	
	([国費)に	2	(千円)	(千円)	

	おける公民		0	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			631	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業					
	(大項目) 参入促進					
	(中項目) 介護人材の「すそ野」拡大					
	(小項目)地域の支え合い・助け合い活動に係る担い手確保事					
	業(口)					
事業名	【No.13(介護分)】					
	単位老人クラブ活動支援事業 (計画期間の総				(計画期間の総額)】	
			1,679 千円			
事業の対象となる医療介護	全区域					
総合確保区域						
事業の実施主体	福岡市、久留米市、豊前市、筑紫野市					
事業の期間	令和7年4月~令和8年3月					
背景にある医療・介護ニー	福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和7年度には					
ズ	高齢化率(65歳以上人口割合)が約30%に達すると予測され、					
				患の増加に伴い、療養	や介護も長期化して	
	いくことが見込まれている。					
アウトカム指標	令和8年度までに福岡県で必要となる介護人材94,458人を					
Listo List	確保する。					
事業の内容	単位老人クラブに対する各種書類の作成、事務効率化及び事務負					
	担の軽減につながる助言等の支援					
アウトプット指標	支援する老人クラブ 7か所					
アウトカムとアウトプット	会員の高齢化等により書類作成等への負担が大きくなり、地域の					
の関連	互助活動の継続が難しくなっているため、事務手続き等に詳しい					
	もの(税理士、社会保険労務士、企業退職者)等が各種書類作成					
	等をサポートすることで、クラブ活動を支援し、地域の支え合い・					
東世に西土て弗田の姫	助け合い活動の継続を図る。 金 総事業費 (千円) (千円)					
事業に要する費用の額	金		.,	(千円)		
	額		B+C)	1, 679	2.4.19万亩产455	
		基金	国 (A)	(工川)	うち過年度残額	
				(千円) 839	(千円) 0	
			都道府県	039	うち過年度残額	
			110 担 / N / K (B)	(千円)	(千円)	
			(D)	420	0	
			計 (A+	120	うち過年度残額	
			В)	(千円)	(千円)	
				1, 259	0	
		その他 (C)		(千円)		
				420		
	基金	金充当智	預 公		うち過年度残額	

	(国費)に		(千円)	(千円)
	おける公民		839	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
			うち受託事業等 (注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

事業の区分	5.	介護従	だ事者の確保 しんしょう かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	に関する事業			
	()	大項目)	参入促進				
	(⊏	中項目)	介護人材の	「すそ野」拡大			
	(/,	小項目)	地域の支え	合い・助け合い活動に	に係る担い手確保事		
	業	(> \)					
事業名	(N	【No.14(介護分)】 【総事業費					
	高幽	龄者支担	爰ボランティ	アポイントモデル事	(計画期間の総額)】		
	業				1,582 千円		
事業の対象となる医療介護	八支	女・筑後	复				
総合確保区域							
事業の実施主体	大川	川市					
事業の期間	令和	17年4	4月~令和8	年3月			
背景にある医療・介護ニー				世代が後期高齢者と			
ズ	高幽	冷化率(65歳以上/	(口割合)が約30%に	こ達すると予測され、		
				患の増加に伴い、療養	や介護も長期化して		
			「見込まれて				
アウトカム指標			までに福岡	県で必要となる介護人	、材94,458人を		
		呆する。					
事業の内容				養予防事業のスタッフ			
				、回数に応じてボラン	ティアポイントを付		
	-		美を実施。				
アウトプット指標				数:280人 (延べ6			
アウトカムとアウトプット				を活用することで、介			
の関連				ンセンティブを拡大し			
				労的活動を推進すると			
				れにより介護人材のす	で野を拡大し、多様		
	-		多入促進につ:				
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)			
	額		B+C)	1, 582	> 2. VII data refer to dest		
		基金	国 (A)	(エ四)	うち過年度残額		
				(千円)	(千円)		
			都道府県	791	0 うち過年度残額		
			部理州宗 (B)	(千円)	(千円)		
			(D)	395	(117)		
			計 (A+	333	うち過年度残額		
			В)	(千円)	(千円)		
			_ /	1, 186	0		
		その他	J. (C)	(千円)			
		, je	_ \ - /	396			
				396			

	基金充当額	公		うち過年度残額
	(国費)に		(千円)	(千円)
	おける公民		791	0
	の別(注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
			うち受託事業等 (注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業						
	(大項目	1)参入促進					
	(中項目) 介護人材の	「すそ野」拡大				
	(小項目	1) 介護に関す	る入門的研修、生活援	助従事者研修の受			
	講等支援	講等支援事業(イ)					
事業名	【No.15 (介護分)】 【総事業費						
	介護人材養成・就職支援事業(計画期間の総額)						
				33,430 千円			
事業の対象となる医療介護	全区域						
総合確保区域							
事業の実施主体	福岡県	(委託事業)					
事業の期間	令和7年	三4月~令和8	年3月				
背景にある医療・介護ニー	福岡県は	こおいて団塊 σ	世代が後期高齢者とな	なる令和7年度には			
ズ	高齢化率	区(65歳以上)	人口割合)が約30%に	ご達すると予測され、			
	生活習慣	ば病など慢性疾	患の増加に伴い、療養・	や介護も長期化して			
	いくこと	:が見込まれて	いる。				
アウトカム指標	令和8年	医度までに福岡	県で必要となる介護人	.材94,458人を			
	確保する。						
事業の内容		•	職支援専門員と介護人				
			援センター」とも連携				
			と職業紹介の一体的な				
			用した再就職の促進を	行う。			
アウトプット指標	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		就業者数 125人				
アウトカムとアウトプット			行うこと等により、介	護人材のすそ野を拡			
の関連			入促進につなげる。				
事業に要する費用の額		業費	(千円)				
	-	+ B + C)	33, 430				
	基金	E 国 (A)	(~ F)	うち過年度残額			
			(千円)	(千円)			
		かみなり	22, 287	22, 287			
		都道府県	(エ四)	うち過年度残額			
		(B)	(千円)	(千円)			
		計 (A+	11, 143	11,143			
		B)	(千円)	(千円)			
		D)	33, 430	33, 430			
	70)他(C)	(千円)	00, 100			
		E (O)	0				
	 基金充 ^è			うち過年度残額			
	(国費)		(千円)	(千円)			

	おける公民		0	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			22, 287	22, 287
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			22, 287	22, 287
備考				

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業							
	(大項	[目]	参入促進					
	(中項	[目]	地域のマッ	チング機能強化				
	(小項	[目]	多様な人材	層(若者・女性・高齢者))の参入促進事業			
	(口)							
事業名	【No.16(介護分)】 【総事業費							
	訪問介護業務効率化支援事業 (計画期間の総額)】							
					4,986 千円			
事業の対象となる医療介護	全区域	Ì						
総合確保区域								
事業の実施主体	福岡市	Ī						
事業の期間	令和 7	年4	月~令和8	年3月				
背景にある医療・介護ニー	福岡県	にお	いて団塊の	世代が後期高齢者とな	よる令和7年度には			
ズ	高齢化	[率(5 5 歳以上/	【口割合)が約30%に	達すると予測され、			
	生活習	慣病	など慢性疾	患の増加に伴い、療養や	や介護も長期化して			
	いくこ	とが	見込まれて	いる。				
アウトカム指標			までに福岡	県で必要となる介護人	材 9 4, 4 5 8 人を			
		確保する。						
事業の内容				として、外部コンサルク				
			•	、負担軽減支援等に対	して補助を行う。			
アウトプット指標			ィング6回	<u> </u>				
アウトカムとアウトプット				し、機能分化による介記				
の関連				携による介護業務効率 位				
				様な人材のマッチング	機能を強化し、多様			
東光に両より弗田の姫			入促進につ _曲					
事業に要する費用の額		事業		(千円)				
	' -		B+C)	4, 986	ると温圧座母類			
		金	国 (A)	(千円)	うち過年度残額 (千円)			
				2, 493	0			
			都道府県	2, 430	うち過年度残額			
			(B)	(千円)	(千円)			
			(B)	1, 246	0			
			計 (A+	1,210	うち過年度残額			
			в)	(千円)	(千円)			
				3, 739	0			
	そ	の他	(C)	(千円)				
				1, 247				
	基金充	当額	i 公		うち過年度残額			
	(国費) に	-	(千円)	(千円)			

	おける公民		2, 493	0
	の別(注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
			うち受託事業等 (注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

事業の区分	5. 介護	従事者の確保	5. 介護従事者の確保に関する事業					
	(大項目)参入促進						
	(中項目)介護人材の	「すそ野」拡大					
	(小項目)将来の介護	サービスを支える若年	世代の参入促進事				
	業	業						
事業名	[No.17	【No.17(介護分)】 【総事業費						
	外国人留	外国人留学生等の参入促進事業 (計画期間の総額)						
				16,000 千円				
事業の対象となる医療介護 総合確保区域	全区域							
事業の実施主体	福岡県(県内介護福祉	士養成施設に補助)					
事業の期間	令和7年	4月~令和8	年3月					
背景にある医療・介護ニー	福岡県に	おいて団塊の	世代が後期高齢者とな	なる令和7年度には				
ズ	高齢化率	(65歳以上)	人口割合)が約30%に	達すると予測され、				
	生活習慣	病など慢性疾	患の増加に伴い、療養を	や介護も長期化して				
	いくこと	が見込まれて	いる。					
アウトカム指標	令和8年	度までに福岡	県で必要となる介護人	.材94,458人を				
	確保する							
事業の内容			る取組、及び留学生の					
			養成施設に対して補助	を行う。				
アウトプット指標			: 9箇所/年					
アウトカムとアウトプット			生の受入れを推進する					
の関連			多様な人材の参入促進	につなける。 <u></u>				
事業に要する費用の額	金 総事		(千円)					
		-B+C)	16,000	> 10 VII for the table				
	基金	国 (A)	(T.III)	うち過年度残額				
			(千円) 10,667	(千円)				
		都道府県	10,007	うち過年度残額				
		(B)	(千円)	(千円)				
		(2)	5, 333	0				
		計 (A+	3,000	うち過年度残額				
		B)	(千円)	(千円)				
			16,000	0				
	その	业 他(C)	(千円)					
			0					
	基金充当	額公		うち過年度残額				
	(国費)	に	(千円)	(千円)				
	おける公	:民	10, 667	0				

	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業						
	()	大項目)	参入促進				
	(⊏	中項目)	介護人材の	「すそ野」拡大			
	(/,	小項目)	外国人留学	生及び1号特定技能外	国人の受入環境整		
	備哥	備事業(イ)					
事業名	[]	【No.18(介護分)】 【総事業費					
	介訂	蒦施設 🤄	等による外国	人留学生への奨学金	(計画期間の総額)】		
	等0	り支給に	に係る支援事	業	194,832 千円		
事業の対象となる医療介護	全区	区域					
総合確保区域							
事業の実施主体	福岡	岡県 (児	具内介護事業	所に補助)			
事業の期間	令和	17年	4月~令和8	年3月			
背景にある医療・介護ニー	福區	岡県には	おいて団塊の	世代が後期高齢者とな	よる令和7年度には		
ズ	高幽	冷化率((65歳以上)	(口割合)が約30%に	達すると予測され、		
	生活	舌習慣病	病など慢性疾.	患の増加に伴い、療養や	や介護も長期化して		
	\\	くことな	が見込まれて	いる。			
アウトカム指標			度までに福岡	県で必要となる介護人	材 9 4, 4 5 8 人を		
		呆する。					
事業の内容				に、当該介護施設等が分			
				して行う奨学金等の一	部を補助する。		
アウトプット指標			留学生:21				
アウトカムとアウトプット				介護施設に補助を行う			
の関連	_			護人材のすそ野を拡大 [・]	する。これにより多		
東光に両より弗田の姫			の参入促進に				
事業に要する費用の額	金額	総事業	ミ 貫 B+C)	(千円)			
	領		1	194, 832	5.4.湿圧 座母姫		
		基金	国 (A)	(千円)	うち過年度残額 (千円)		
				43, 296	43, 296		
			都道府県	10, 230	うち過年度残額		
			(B)	(千円)	(千円)		
			(- /	21, 648	21, 648		
			計 (A+		うち過年度残額		
			В)	(千円)	(千円)		
				64, 944	64, 944		
		その化	拉 (C)	(千円)			
				129, 888			
	基金	金充当智	額 公		うち過年度残額		
	([国費)(2	(千円)	(千円)		
	おり	ける公具	民	43, 296	43, 296		

	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

事業の区分	5.	介護従	だ事者の確保	に関する事業			
	()	大項目)	参入促進				
	(⊏	中項目)	介護人材の	「すそ野」拡大			
	(/,	小項目)	外国人留学	生及び1号特定技能外	国人の受入環境整		
	備哥	事業(ロ	1)				
事業名	(N	【No.19(介護分)】 【総事業費					
	介記	介護福祉士資格の取得を目指す外国人留学 (計画期間の総額)]					
	生、	マッチン	グ支援体制	構築事業	19,808 千円		
事業の対象となる医療介護	全国	区域					
総合確保区域							
事業の実施主体	福岡	岡県 (孝	笑託事業)				
事業の期間	令和	17年4	4月~令和8	年3月			
背景にある医療・介護ニー				世代が後期高齢者と			
ズ	高齢化率(65歳以上人口割合)が約30%に達すると予測され、						
				患の増加に伴い、療養	や介護も長期化して		
			「見込まれて				
アウトカム指標			きまでに福岡	県で必要となる介護人	、材94,458人を		
		呆する。					
事業の内容				生を確保するため、県			
				」に委託し、県内養成			
	-			るまでのマッチングを 、	一元的に行い、円滑		
			後体制を構築				
アウトプット指標				:50件/年			
アウトカムとアウトプット				留学から介護施設に原			
の関連				、円滑な受入支援体制			
				を拡大する。これによ	り多様な人材の参人		
		生につた	<u> </u>	(
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)			
	額		B+C)	19, 808	> 1. VE day referred video		
		基金	国 (A)	(T.III)	うち過年度残額		
				(千円)	(千円)		
			本公共は	13, 206	4,611 うち過年度残額		
			都道府県 (B)	(千円)	(千円)		
			(D)	6,602	2, 305		
			計 (A+	0,002	うち過年度残額		
			В)	(千円)	(千円)		
			_ /	19, 808	6, 916		
		その他	1 (C)	(千円)	5,525		
		, , <u> </u>	_ \ - /	0			
				ı			

	基金充当額	公		うち過年度残額
	(国費) に		(千円)	(千円)
	おける公民		0	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			13, 206	4, 611
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			13, 206	4, 611
備考				

事業の区		5. 介護従事者の確保に関する事業							
		(大項目)参入促進							
		(中項目)介護人材の「すそ野」拡大							
		(小項目) 外国人留学生及び1号特定技能外国人の受入環境整							
		備事業(口)							
事業名		[N	【No.20(介護分)】						
		外国	国人介護	雙人材受入支	援モデル事業	(計画期間の総額)】			
						3,087 千円			
事業の対 総合確保	・象となる医療介護 区域	福岡・糸島							
事業の実		福岡	司市						
事業の期	 間	令和	口7年	4月~令和8	年3月				
背景にあ	る医療・介護ニー	福岡	岡県にお	 3いて団塊の	世代が後期高齢者とな	よる令和7年度には			
ズ		高幽	冷化率(65歳以上/	(口割合)が約30%に	達すると予測され、			
		生活	舌習慣病	病など慢性疾 <i>,</i>	患の増加に伴い、療養	や介護も長期化して			
		\\	くことか	「見込まれて	いる。				
	アウトカム指標	令和8年度までに福岡県で必要となる介護人材94,458人を							
		確保する。							
事業の内	容	介護施設・事業所に対する外国人介護人材受入の土台作りのため							
		の研修、セミナー及びマッチング支援のためのイベント等							
アウトプ	ット指標	介護事業所向けセミナーからマッチングまでの一体的イベント							
		1回/年							
	ムとアウトプット	介護人材の定着を進める上で、介護事業所との距離が近い市町村							
の関連		の目線で「介護福祉士資格の取得を目指す外国人留学生」の受入した。							
		れ支援を実施することにより、養成施設卒業後に留学生を介護人はより、で受入れることとなる企業事業所のニーズにより密差し							
		材として受入れることとなる介護事業所のニーズにより密着した形でのマッチングを行うことが期待されるため、これにより名							
		た形でのマッチングを行うことが期待されるため、これにより多様な人材の参入促進につなげる。							
事業)ヶ田	ナス弗田の姫	-	総事業						
尹耒に安	する費用の額	金額		€賃 B+C)	(千円) 3,087				
		似	基金	国 (A)	3,007	うち過年度残額			
			至亚	国 (A)	(千円)	(千円)			
					1, 543	0			
				都道府県	1,010	うち過年度残額			
				(B)	(千円)	(千円)			
					772	0			
				計 (A+		うち過年度残額			
				В)	(千円)	(千円)			
					2, 315	0			
			その他	(C)	(千円)				

			772	
	 基金充当額	公		うち過年度残額
	(国費)に		(千円)	(千円)
	おける公民		0	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			1, 543	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			1, 543	0
備考				

事業の区分	5.	5. 介護従事者の確保に関する事業							
	(大	(大項目)参入促進							
	(中	(中項目) 介護人材の「すそ野」拡大							
	(1)	(小項目) 介護分野への就職に向けた支援金貸付事業 (イ)							
事業名	[N	o.21	(介護分)】		【総事業費				
	福祉	上系高校	交修学資金貸	付事業	(計画期間の総額)】				
		0千円							
事業の対象となる医療介護	全区	区域							
総合確保区域									
事業の実施主体	社会	福祉治	去人福岡県社会	会福祉協議会					
事業の期間	令和	7年	4月~令和8	年3月					
背景にある医療・介護ニー	福岡	別県には	おいて団塊の	世代が後期高齢者とな	なる令和7年度には				
ズ	高齢	冷化率(6 5 歳以上/	(口割合)が約30%に	達すると予測され、				
	生活	台習慣 症	ちなど慢性疾.	患の増加に伴い、療養・	や介護も長期化して				
	いく	いくことが見込まれている。							
アウトカム指標	令和	18年月	度までに福岡	県で必要となる介護人	材94,458人を				
	確保	早する。							
事業の内容	福祉	福祉系高校に通い介護福祉士の資格取得を目指す学生に対し修							
	学資	学資金を貸し付ける。							
アウトプット指標	貸付	貸付件数:264件/年							
アウトカムとアウトプット	介護	養福祉-	上資格取得を	目指す学生の、資格取得	得を支援することに				
の関連	より	より、介護職を職業の選択肢とする動機づけを行い、介護人材の							
	すそ	すそ野を拡大する。これにより多様な人材の参入促進につなげ							
	る。								
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)					
	額	(A+	B+C)	0					
		基金	围 (A)		うち過年度残額				
				(千円)	(千円)				
				0	0				
			都道府県		うち過年度残額				
			(B)	(千円)	(千円)				
				0	0				
			計 (A+		うち過年度残額				
			B)	(千円)	(千円)				
				0	0				
		その化	(C)	(千円)					
				0					
	基金	 企充当	領公		うち過年度残額				
	囯)	国費)は	Z	(千円)	(千円)				
	おり	ける公具	民	0	0				

	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業								
	(大項目)参入促進								
	([(中項目)介護人材の「すそ野」拡大							
	(小項目) 介護分野への就職に向けた支援金貸付事業(ロ)								
事業名	[]	No.22	(介護分)】		【総事業費				
	介記	護分野原	就職支援金貸	付事業	(計画期間の総額)】				
		0 千円							
事業の対象となる医療介護	全国	区域							
総合確保区域									
事業の実施主体	社会	会福祉	去人福岡県社	会福祉協議会					
事業の期間	令和	和7年	4月~令和8	年3月					
背景にある医療・介護ニー	福同	岡県に2	おいて団塊の	世代が後期高齢者とた	なる令和7年度には				
ズ	高幽	齢化率((65歳以上)	人口割合)が約30%に	達すると予測され、				
	生剂	舌習慣病	病など慢性疾	患の増加に伴い、療養・	や介護も長期化して				
	\ \ \	いくことが見込まれている。							
アウトカム指標	令和	和8年月	度までに福岡	県で必要となる介護人	材94,458人を				
	1 1	呆する。							
事業の内容	介護分野への就職を目指す他業種で働いていた者等に対し、就職								
	支援金を貸し付ける。								
アウトプット指標	貸付件数:206件/年								
アウトカムとアウトプット	他業種から介護職への転職を考える者の就職準備を支援するこ								
の関連	とにより、介護職を職業の選択肢とする動機づけを行い、介護人								
	材のすそ野を拡大する。これにより多様な人材の参入促進につな _{バフ}								
古光7年日の短		げる。 金 総事業費 (千円)							
事業に要する費用の額	金			(千円)					
	額		B+C)	0	2.4.1日上中华城				
		基金	国 (A)	(工川)	うち過年度残額				
				(千円)	(千円)				
			 都道府県	0	うち過年度残額				
			(B)	(千円)	(千円)				
			(D)	0	(113)				
			計 (A+		うち過年度残額				
			B)	(千円)	(千円)				
				0	0				
		その他	[[] (C)	(千円)					
				ı					
				0					
	基金	 金充当	額公	0	うち過年度残額				
		 金充当線 国費)		(千円)	うち過年度残額 (千円)				

	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

(大項目)参入促進 (中項目)地域のマッチング機能強化 (小項目)多様な人材層(若者・女性・高齢者)の参入促進事業 (イ) 【No.23 (介護分】
(小項目) 多様な人材層(若者・女性・高齢者) の参入促進事業(イ)
「(イ)
The image of the part of t
福祉人材センター事業 (計画期間の総額) 1 11,052 千円 事業の対象となる医療介護 全区域
第業の対象となる医療介護 全区域 全区域 全区域 事業の実施主体 福岡県 (委託事業) 一
事業の対象となる医療介護総合確保区域 事業の実施主体 福岡県(委託事業) 事業の期間 令和7年4月~令和8年3月 背景にある医療・介護ニー 福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和7年度には高齢化率(65歳以上人口割合)が約30%に達すると予測され、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。 令和8年度までに福岡県で必要となる介護人材94,458人を確保する。 事業の内容 社会福祉事業に従事しようとする者に対する説明会・講習会等の開催 福祉のしごと就職フェアの開催:4回/年福祉の就職説明会開催:1回/年福祉入門教室:3回/年 アウトカムとアウトプット 質の高い福祉人材の養成、確保を図るため、県福祉人材センター及び地区福祉人材がンクにおいて、情報提供や就業の支援を行うことにより、多様な人材の参入促進につなげる。
 総合確保区域 事業の実施主体 福岡県(委託事業) 青業の期間 令和7年4月~令和8年3月 背景にある医療・介護ニーズ 福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和7年度には高齢化率(65歳以上人口割合)が約30%に達すると予測され、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。 予ウトカム指標 令和8年度までに福岡県で必要となる介護人材94,458人を確保する。 事業の内容 社会福祉事業に従事しようとする者に対する説明会・講習会等の開催 アウトプット指標 福祉のしごと就職フェアの開催:4回/年福祉の就職説明会開催:1回/年福祉の就職説明会開催:1回/年福祉入門教室:3回/年 アウトカムとアウトプット 質の高い福祉人材の養成、確保を図るため、県福祉人材センター及び地区福祉人材バンクにおいて、情報提供や就業の支援を行うことにより、多様な人材の参入促進につなげる。
事業の実施主体 福岡県(委託事業) 令和7年4月~令和8年3月 背景にある医療・介護ニーズ 福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和7年度には高齢化率(65歳以上人口割合)が約30%に達すると予測され、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。 令和8年度までに福岡県で必要となる介護人材94,458人を確保する。 社会福祉事業に従事しようとする者に対する説明会・講習会等の開催 アウトプット指標 福祉のしごと就職フェアの開催:4回/年福祉の就職説明会開催:1回/年福祉の就職説明会開催:1回/年福祉入門教室:3回/年 質の高い福祉人材の養成、確保を図るため、県福祉人材センター及び地区福祉人材バンクにおいて、情報提供や就業の支援を行うことにより、多様な人材の参入促進につなげる。
事業の期間
背景にある医療・介護ニーズ 福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和7年度には高齢化率(65歳以上人口割合)が約30%に達すると予測され、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。
高齢化率(65歳以上人口割合)が約30%に達すると予測され、生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。
生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化していくことが見込まれている。 アウトカム指標 令和8年度までに福岡県で必要となる介護人材94,458人を確保する。 事業の内容 社会福祉事業に従事しようとする者に対する説明会・講習会等の開催 アウトプット指標 福祉のしごと就職フェアの開催:4回/年福祉の就職説明会開催:1回/年福祉入門教室:3回/年 アウトカムとアウトプット 質の高い福祉人材の養成、確保を図るため、県福祉人材センター及び地区福祉人材バンクにおいて、情報提供や就業の支援を行うことにより、多様な人材の参入促進につなげる。
いくことが見込まれている。
アウトカム指標 令和8年度までに福岡県で必要となる介護人材94,458人を確保する。 事業の内容 社会福祉事業に従事しようとする者に対する説明会・講習会等の開催 アウトプット指標 福祉のしごと就職フェアの開催:4回/年福祉の就職説明会開催:1回/年福祉入門教室:3回/年 アウトカムとアウトプット 質の高い福祉人材の養成、確保を図るため、県福祉人材センター及び地区福祉人材バンクにおいて、情報提供や就業の支援を行うことにより、多様な人材の参入促進につなげる。
 確保する。 事業の内容 社会福祉事業に従事しようとする者に対する説明会・講習会等の開催 アウトプット指標 福祉のしごと就職フェアの開催:4回/年福祉の就職説明会開催:1回/年福祉の就職説明会開催:3回/年福祉入門教室:3回/年 アウトカムとアウトプット 質の高い福祉人材の養成、確保を図るため、県福祉人材センター及び地区福祉人材バンクにおいて、情報提供や就業の支援を行うことにより、多様な人材の参入促進につなげる。
事業の内容 社会福祉事業に従事しようとする者に対する説明会・講習会等の 開催 アウトプット指標 福祉のしごと就職フェアの開催:4回/年 福祉の就職説明会開催:1回/年 福祉入門教室:3回/年 アウトカムとアウトプット 質の高い福祉人材の養成、確保を図るため、県福祉人材センター 及び地区福祉人材バンクにおいて、情報提供や就業の支援を行う ことにより、多様な人材の参入促進につなげる。
開催 アウトプット指標
アウトプット指標 福祉のしごと就職フェアの開催:4回/年 福祉の就職説明会開催:1回/年 福祉入門教室:3回/年 でウトカムとアウトプット 質の高い福祉人材の養成、確保を図るため、県福祉人材センター 及び地区福祉人材バンクにおいて、情報提供や就業の支援を行う ことにより、多様な人材の参入促進につなげる。
福祉の就職説明会開催:1回/年 福祉入門教室:3回/年 アウトカムとアウトプット 質の高い福祉人材の養成、確保を図るため、県福祉人材センター の関連 及び地区福祉人材バンクにおいて、情報提供や就業の支援を行う ことにより、多様な人材の参入促進につなげる。
福祉入門教室:3回/年 アウトカムとアウトプット 質の高い福祉人材の養成、確保を図るため、県福祉人材センター の関連 及び地区福祉人材バンクにおいて、情報提供や就業の支援を行う ことにより、多様な人材の参入促進につなげる。
アウトカムとアウトプット 質の高い福祉人材の養成、確保を図るため、県福祉人材センター の関連 及び地区福祉人材バンクにおいて、情報提供や就業の支援を行う ことにより、多様な人材の参入促進につなげる。
の関連 及び地区福祉人材バンクにおいて、情報提供や就業の支援を行う ことにより、多様な人材の参入促進につなげる。
ことにより、多様な人材の参入促進につなげる。
「事業に要する費用の額 ── 筮 総事業費 ── ── 一
額 (A+B+C) 11,052
基金 国(A) うち過年度残額 (ズ田)
(千円)
7,368 0
本道府県 うち過年度残額 (千円) (千
(五)
計 (A+ うち過年度残額
B) (千円) (千円)
11, 052
その他 (C) (千円)
基金充当額 公 うち過年度残額

	(国費)に		(千円)	(千円)
	おける公民		0	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			7, 368	0
			うち受託事業等 (注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			7, 368	0
備考				

事業の区分	5. 介護	従事者の確保	に関する事業					
	(大項目	(大項目)参入促進						
	(中項目	(中項目) 介護人材の「すそ野」拡大						
	(小項目)地域の支え	地域の支え合い・助け合い活動に係る担い手確保事					
	業 (イ)							
事業名	[No.24	(介護分)】		【総事業費				
	訪問型の	生活支援サー	-ビス従事者養成研修	(計画期間の総額)】				
	事業			5,391 千円				
事業の対象となる医療介護	全区域	全区域						
総合確保区域								
事業の実施主体	公益社団	法人福岡県介	護福祉士会					
事業の期間	令和7年	4月~令和8	年3月					
背景にある医療・介護ニー	福岡県に	おいて団塊の	世代が後期高齢者とた	なる令和7年度には				
ズ	高齢化率	(65歳以上)	人口割合)が約30%に	達すると予測され、				
	生活習慣	病など慢性疾	患の増加に伴い、療養・	や介護も長期化して				
	いくことが見込まれている。							
アウトカム指標	令和8年	令和8年度までに福岡県で必要となる介護人材94,458人を						
	確保する。							
事業の内容	地域支援事業の総合事業として実施する要支援者等に対する訪							
	問型の生活支援サービスを提供する担い手の育成研修を実施							
アウトプット指標	県内4地区で実施 200人養成							
アウトカムとアウトプット	全市町村における総合事業の円滑な導入を促進するとともに、地							
の関連	域包括ケア構築のための人材を養成し、その資質向上を図る。							
事業に要する費用の額	金 総事	業費	(千円)					
	額 (A-	+B+C)	5, 391					
	基金	国 (A)		うち過年度残額				
			(千円)	(千円)				
			3, 594	0				
		都道府県		うち過年度残額				
		(B)	(千円)	(千円)				
			1,797	0				
		計 (A+		うち過年度残額				
		B)	(千円)	(千円)				
			5, 391	0				
	その	他 (C)	(千円)					
			0					
	基金充当			うち過年度残額				
	(国費)		(千円)	(千円)				
	おける公	:民	0	0				

	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			3, 594	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

事業の区分	5.	介護徒					
	()	大項目)	資質の向上				
	(⊏	中項目)	キャリアア	ップ研修の支援			
	(/	小項目)	多様な人材	層に対する介護人材キ	ャリアアップ研修		
	支担	爰事業	(イ)				
事業名	[N	Vo.25	(介護分)】		【総事業費		
	介記	雙職員打	技術向上研修	事業	(計画期間の総額)】		
					28,024 千円		
事業の対象となる医療介護	全国	区域					
総合確保区域							
事業の実施主体	福岡	岡県 (孝	兵託事業)				
事業の期間	令和	17年	4月~令和8	年3月			
背景にある医療・介護ニー			–	世代が後期高齢者とな			
ズ	高齢化率(65歳以上人口割合)が約30%に達すると予測され						
	生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化して						
			「見込まれて				
アウトカム指標	令和8年度までに福岡県で必要となる介護人材94,458人を						
東米の内容	確保する。						
事業の内容	介護職のキャリア段階(1年未満の者、2~3年未満の者、4~ 8年未満の者)に応じた研修の実施						
アウトプット指標	勤続年数1年未満対象研修受講者数:700人/年						
	勤続年数2~3年未満対象研修受講者数:800人/年						
	・勤続年数4~8年未満対象研修受講者数:1200人/年						
アウトカムとアウトプット	介記	隻職のき	チャリア段階	に応じて、それぞれの具	没階で直面する課題		
の関連	を解決するための知識や技術の修得を図ることにより、多様な人						
	材層に対するキャリアアップを支援し、介護職の資質向上を図						
	る。						
事業に要する費用の額	金	総事業	性 費	(千円)			
	額	(A+	B+C)	28, 024			
		基金	国 (A)		うち過年度残額		
				(千円)	(千円)		
				18, 683	18, 683		
			都道府県	()	うち過年度残額		
			(B)	(千円)	(千円)		
			⇒ 1 /	9, 341	9, 341		
			計 (A+	(1 m)	うち過年度残額		
			В)	(千円)	(千円)		
		スの同	1 (C)	28, 024	28, 024		
		その他	면 (C)	(千円)			
				0			

	基金充当額	公		うち過年度残額
	(国費)に		(千円)	(千円)
	おける公民		0	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			18, 683	18, 683
			うち受託事業等 (注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			18, 683	18, 683
備考				

事業の区分	5.	5. 介護従事者の確保に関する事業					
	()	大項目)	資質の向上				
	(=	中項目)	キャリアア	ップ研修の支援			
	(小項目)多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修						
	支援事業(イ)						
事業名	[N	【No.26 (介護分)】					
	介部	介護施設等における看取り研修事業(計画期間の総額)					
					670 千円		
事業の対象となる医療介護	全区	区域					
総合確保区域							
事業の実施主体	公主	益社団 治	达人福岡県看	護協会			
事業の期間	令和	泊7年△	4月~令和8	年3月			
背景にある医療・介護ニー	福岡	司県に は	おいて団塊の	世代が後期高齢者と	なる令和7年度には		
ズ	高幽	冷化率(6 5 歳以上/	【口割合)が約30%に	こ達すると予測され、		
	生活	舌習慣病	ちなど慢性疾	患の増加に伴い、療養	や介護も長期化して		
	ひ ヽ<	くことか	ぶ見込まれて	いる。			
アウトカム指標	令和	18年月	ままでに福岡	県で必要となる介護人	、材94,458人を		
	確得	まする。					
事業の内容	介護施設等の看護師が多職種と協働しながら「看取りケア」、看						
				できるよう研修を実施	<u>Ē</u> 0		
アウトプット指標			崔2回/年				
			100人/年				
アウトカムとアウトプット				護職が、看取り期にあ	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		
の関連				ながら、安らかに最後			
				る。このことにより介	護施設等における看		
			質向上を図る				
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)			
	額		B+C)	670			
		基金	国 (A)	4.5	うち過年度残額		
				(千円)	(千円)		
			tours to the	447	0		
			都道府県	(うち過年度残額		
			(B)	(千円)	(千円)		
			-1 ·	223	0		
			計 (A+	(* m)	うち過年度残額		
			B)	(千円)	(千円)		
		7 ~ 11	()	670	0		
		その他	п (С)	(千円)			
	甘	 金充当物	ダー 八	0	うち過年度残額		
	本	亚儿目往	預 公		ノり펟牛皮炊領		

	(国費)に		(千円)	(千円)
	おける公民		0	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			447	0
			うち受託事業等 (注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業						
	(大項	[目]	資質の向上				
	(中項	[目]	キャリアア	ップ研修の支援			
	(小項目)多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修						
	支援事業(イ)						
事業名	【No.27 (介護分)】						
	小規模事業所連携体制の構築支援事業 (計画期間の総額)】						
					7,757 千円		
事業の対象となる医療介護	全区域	Ì					
総合確保区域							
事業の実施主体	福岡県	、(委	託事業)				
事業の期間	令和 7	年 4	月~令和8	年3月			
背景にある医療・介護ニー	福岡県	にお	いて団塊の	世代が後期高齢者とな	なる令和7年度には		
ズ	高齢化	∑率(□	6 5 歳以上/	(口割合)が約30%に	達すると予測され、		
	生活習	慣病	など慢性疾	患の増加に伴い、療養を	や介護も長期化して		
	いくこ	とが	見込まれて	いる。			
アウトカム指標	令和8	年度	までに福岡	県で必要となる介護人	材94,458人を		
	確保する。						
事業の内容	複数の小規模事業所でユニットを構成し、連携・協力して、職員						
	交流会を開催						
アウトプット指標				数(年度): 各20ユニ			
アウトカムとアウトプット				協力し、働きやすい職			
の関連				莫が小さいほど多い傾[
				よ人材層に対するキャ	リアアップ支援につ		
士业),亚克林井田《佐			職の資質向				
事業に要する費用の額		事業		(千円)			
			3+C)	7, 757	7 1 VI (a day) de		
	上	金	国 (A)	(7 m)	うち過年度残額		
				(千円)	(千円)		
			数	5, 171	0 うち過年度残額		
			都道府県 (B)	(千円)	(千円)		
			(D)	2, 586	0		
			計 (A+	2, 300	うち過年度残額		
			ы (А+ В)	(千円)	(千円)		
			D)	7, 757	0		
	マ	の他	(C)	(千円)			
		- 10	()	0			
	 基金充	c当額	1 公		うち過年度残額		
		とう に		(千円)	(千円)		

	おける公民		0	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			5, 171	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			5, 171	0
備考				

事業の区分	5. 介護	従事者の確保	に関する事業					
	(大項目	(大項目) 資質の向上						
	(中項目	(中項目) キャリアアップ研修の支援						
	(小項目	(小項目)多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修						
	支援事業	支援事業(イ)						
事業名	[No.28	(介護分)】		【総事業費				
	介護職員	等喀痰吸引等	研修事業	(計画期間の総額)】				
				2,637 千円				
事業の対象となる医療介護	全区域							
総合確保区域								
事業の実施主体	福岡県((委託事業)						
事業の期間	令和7年	4月~令和8	年3月					
背景にある医療・介護ニー	- 福岡県に	おいて団塊の	世代が後期高齢者とフ	なる令和7年度には				
ズ	高齢化率	(65歳以上)	人口割合)が約30%に	に達すると予測され、				
	生活習慣	横など慢性疾	患の増加に伴い、療養を	や介護も長期化して				
	いくこと	が見込まれて	いる。					
アウトカム指標	令和8年	度までに福岡	県で必要となる介護人	、材94,458人を				
	確保する	0						
事業の内容	喀痰吸引	喀痰吸引等研修の講師を養成する。						
アウトプット指標	養成人数	200人						
アウトカムとアウトプット	、 高齢化の	進行による医	療ニーズの増大に対応	するため、喀痰吸引				
の関連			ことにより、多様な人					
	アアッフ	°支援につなげ	、介護職の資質向上を	図る。				
事業に要する費用の額	金 総事	業費	(千円)					
	額 (A·	+B+C)	2, 637					
	基金	王 (A)		うち過年度残額				
			(千円)	(千円)				
			1,759	0				
		都道府県		うち過年度残額				
		(B)	(千円)	(千円)				
			878	0				
		計 (A+	(うち過年度残額				
		B)	(千円)	(千円)				
			2,637	0				
	その	他 (C)	(千円)					
	44. 4	a store	0					
	基金充当			うち過年度残額				
	(国費)		(千円)	(千円)				
	おけるな	注[0	0				

	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			1, 759	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			1, 759	0
備考				

事業の区分	5.	介護領	だ事者の確保	に関する事業		
	()	大項目)	資質の向上			
	(=	中項目)	キャリアア	ップ研修の支援		
	(小項目) 多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修					
	支援事業(イ)					
事業名	[N	No.29 (介護分)】		【総事業費	
	介訂	養業務!	こおける介護	遠職員の腰痛予防研修	(計画期間の総額)】	
	事業				518 千円	
事業の対象となる医療介護	全国	区域				
総合確保区域						
事業の実施主体	公立	益社団 法	长人福岡県理	学療法士会		
事業の期間	令和	n7年4	4月~令和8	年3月		
背景にある医療・介護ニー			, ,, –	世代が後期高齢者と		
ズ	高離	冷化率(65歳以上/	【口割合)が約30%に	ご達すると予測され、	
	生活	舌習慣病	Fなど慢性疾	患の増加に伴い、療養	や介護も長期化して	
	\\	くことか	『見込まれて	いる。		
アウトカム指標	令和	18年度	ままでに福岡	県で必要となる介護人	.材94,458人を	
	確保	呆する。				
事業の内容	県内	勺4地区	区で、理学療法	去士が介護施設及び訪問	問介護事業所で稼働	
	する	る介護職	競員を対象に	、腰痛予防の知識や胴	要痛予防体操によっ	
	て、	介護業	務における胴	要部の過重な負担の軽	減を図る研修会を実	
	施了	ける。				
アウトプット指標	研修	多回数:	県内全域を	対象に2回		
アウトカムとアウトプット	介記	養業務 が	いらの離職の	一因である腰痛を予防	坊して人材の定着を	
の関連	促进	進すると	こともに、研修	答を実施することによ	り多様な人材層に対	
	する	るキャリ	アアップ支	援につなげ、介護職の	資質向上を図る。	
事業に要する費用の額	金	総事業	堂費	(千円)		
	額	(A+)	B+C)	518		
		基金	国 (A)		うち過年度残額	
				(千円)	(千円)	
				345	0	
			都道府県		うち過年度残額	
			(B)	(千円)	(千円)	
				173	0	
			計 (A+		うち過年度残額	
			B)	(千円)	(千円)	
				518	0	
		その他	Ţ (C)	(千円)		
	-11-	V 	Æ //	0		
	基2	金充当额	項 公		うち過年度残額	

	(国費)に		(千円)	(千円)
	おける公民		0	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			345	0
			うち受託事業等 (注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

事業の区		5. 介護従事者の確保に関する事業						
		(7	大項目)	資質の向上				
		(⊏	中項目)	キャリアア	ップ研修の支援			
		(小項目)多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修						
		支担	支援事業(イ)					
事業名		[]	No.30	(介護分)】		【総事業費		
		訪問	問介護	サービス提供	卡責任者就任前等研修	(計画期間の総額)】		
		事業	美			2,203 千円		
事業の対	象となる医療介護	全[区域					
総合確保	区域							
事業の実	施主体	公立	益社団 活	去人福岡県介	護福祉士会			
事業の期	間	令和	17年	4月~令和8	年3月			
背景にあ	る医療・介護ニー	福岡	岡県には	おいて団塊の	世代が後期高齢者とな	よる令和7年度には		
ズ					【口割合)が約30%に			
					患の増加に伴い、療養や	や介護も長期化して		
				ぶ見込まれて				
	アウトカム指標			きまでに福岡	県で必要となる介護人	材 9 4,458人を		
- 		確保する。						
事業の内	谷				任前または就任後1年5 なみなななななな			
					修会を実施する。なお研究			
					て提示したサービス携	是供貢仕者就仕則研		
アウトプ				: 県内全域を	して実施する。			
	ッド相保 ムとアウトプット			<u> </u>	N 多に 1 凹 供責任者に研修を実施	1 計則介護事業所		
の関連	46791791				・技術を学ぶ機会を与え			
少 因是					サービス提供責任者の			
					するキャリアアップ支			
				上を図る。				
事業に要	する費用の額	金	総事業	 	(千円)			
		額	(A+	B+C)	2, 203			
			基金	围 (A)		うち過年度残額		
					(千円)	(千円)		
					1, 469	0		
				都道府県		うち過年度残額		
				(B)	(千円)	(千円)		
					734	0		
				計 (A+		うち過年度残額		
				B)	(千円)	(千円)		
					2, 203	0		
			その他	Ţ (C)	(千円)			

			0	
	基金充当額	公		うち過年度残額
	(国費)に		(千円)	(千円)
	おける公民		0	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			1, 469	0
			うち受託事業等 (注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				_

事業の区分	5.	介護従	生事者の確保	に関する事業				
	()	大項目)	資質の向上					
	(=	中項目)	キャリアア	ップ研修の支援				
	(小項目)多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修							
	支担	支援事業(イ)						
事業名	(N	【No.31(介護分)】						
	介記	護福祉 🖯	上を対象とし	たチームリーダー養	(計画期間の総額)】			
	成硕	肝修事業	4		2,193 千円			
事業の対象となる医療介護	全区	区域						
総合確保区域								
事業の実施主体	公主	企社団 法	5人福岡県介	護福祉士会				
事業の期間	令和	7年4	月~令和8	年3月				
背景にある医療・介護ニー				世代が後期高齢者とフ				
ズ				(口割合)が約30%に				
				患の増加に伴い、療養を	や介護も長期化して			
	\ \ <	くことが	見込まれて	いる。				
アウトカム指標	令和	18年度	までに福岡	県で必要となる介護人	、材94,458人を			
	確得	Rする。						
事業の内容	介記	嬳の現場	帚でチームリ	ーダー業務に従事し	始めた介護福祉士を			
	対象	象に研修	を実施し、	自らの成長課題とチー	ムの課題を認識し、			
	解決	央に取り	組む意欲を	高めるとともにリーク	ダーとしての悩みを			
	相談	炎し合え	る人脈を得	る機会を作る。				
アウトプット指標	研修	≶開催:	1回(延べ	3日間)				
アウトカムとアウトプット	チー	-ムリー	ダーとなる	介護福祉士の定着を促	進するとともに、多			
の関連	様な	よ人材層	配対するキ	ャリアアップ支援につ	なげ、介護職の資質			
	向」	上を図る) 0					
事業に要する費用の額	金	総事業	費	(千円)				
	額	(A+]	B+C)	2, 193				
		基金	国 (A)		うち過年度残額			
				(千円)	(千円)			
		-		1,462	0			
			都道府県		うち過年度残額			
			(B)	(千円)	(千円)			
				731	0			
			計 (A+		うち過年度残額			
			B)	(千円)	(千円)			
				2, 193	0			
		その他	(C)	(千円)				
	-1-14	A Lastad		0				
	基金	金充当都	頁 公		うち過年度残額			

	(国費)に		(千円)	(千円)
	おける公民		0	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			1, 462	0
			うち受託事業等 (注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業							
	(大耳	項目)	資質の向上					
	(中耳	項目)	キャリアア	ップ研修の支援				
	(小項目)多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修							
	支援事業(イ)							
事業名	[No	【No.32(介護分)】						
	e-ラーニングを活用した人材育成事業 (計画期間の総額)							
					3,000 千円			
事業の対象となる医療介護	全区均	域						
総合確保区域								
事業の実施主体	福岡県	県老人	.福祉施設協	議会				
事業の期間	令和	7年4	月~令和8	年3月				
背景にある医療・介護ニー	福岡」	県にお	いて団塊の	世代が後期高齢者と	なる令和7年度には			
ズ	高齢	化率(6 5 歳以上/	(口割合)が約30%に	こ達すると予測され、			
	生活	習慣病	など慢性疾	患の増加に伴い、療養	や介護も長期化して			
	いくこ	ことが	見込まれて	いる。				
アウトカム指標			までに福岡	県で必要となる介護人	、材94,458人を			
	確保~							
事業の内容			• • •	り研修に参加できない				
	· .		•	ーを育成するための研	修をインターネット			
		公開す	-					
アウトプット指標			をオンライ					
アウトカムとアウトプット				の機会が得られない。				
の関連				することにより、多様				
士业),亚 1. 4 曲 田 6 47				なげ、介護職の資質向	上を図る。 ───			
事業に要する費用の額		総事業		(千円)				
	額	(A+E)		3, 000	V 2 No de adequit de c			
	2	基金	国 (A)	(7 m)	うち過年度残額			
				(千円)	(千円)			
		-	都道府県	2,000				
			⊕ (B)	(千円)	(千円)			
			(D)	1,000	0			
		F	計 (A+	1,000	うち過年度残額			
			В)	(千円)	(千円)			
			2,	3,000	0			
	7	 その他	(C)	(千円)				
		_ ,_	. ,	0				
	基金	充当額	〔 公		うち過年度残額			
	(国	費)に	_	(千円)	(千円)			

	おける公民		0	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			2,000	0
			うち受託事業等 (注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業						
	()	大項目)	資質の向上				
	(=	中項目)	キャリアア	ップ研修の支援			
	(小項目)多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修						
	支援事業(ハ)						
事業名	()	lo.33	(介護分)】		【総事業費		
	介部	雙支援專	与門員資質向	上研修事業	(計画期間の総額)】		
					5,916 千円		
事業の対象となる医療介護	全区	区域					
総合確保区域							
事業の実施主体	公益	益社団 治	去人福岡県介	護支援専門員協会			
事業の期間	令和	7年	4月~令和8	年3月			
背景にある医療・介護ニー	福岡	岡県には	おいて団塊の	世代が後期高齢者とな	なる令和7年度には		
ズ	高幽	冷化率((65歳以上)	人口割合)が約30%に	達すると予測され、		
				患の増加に伴い、療養	や介護も長期化して		
			ぶ見込まれて				
アウトカム指標			きまでに福岡	県で必要となる介護人	材94,458人を		
Laste Last.		Rする。	See St. L.		man II. (II.I.)		
事業の内容				研修のほか、コンプラ			
				た護支援専門員に対する			
				ト護支援の種別に応じ7	たケアマネシメント		
マウンプ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		<u> </u>	句上)の開催。 なお色は、121				
アウトプット指標				下の研修を実施 修:4回/年			
				廖・4回/平 に対するフォローアッ	プ研修・2回/年		
	_				之如修、6四/平		
アウトカムとアウトプット				<u>ロノー</u> 肝修ではカバーできない			
				、介護支援専門員のキャ			
- 1747			り上を図る。	() () () () () () () () () ()			
事業に要する費用の額	金	総事業	 と 費	(千円)			
	額	(A+	B+C)	5, 916			
		基金	国 (A)		うち過年度残額		
				(千円)	(千円)		
				3, 944	0		
			都道府県		うち過年度残額		
			(B)	(千円)	(千円)		
				1, 972	0		
			計 (A+		うち過年度残額		
			B)	(千円)	(千円)		
				5, 916	0		

	その他(C)	(千円) 0	
	 基金充当額	公	<u> </u>	うち過年度残額
	(国費)に		(千円)	(千円)
	おける公民		0	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			3, 944	0
			うち受託事業等 (注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

事業の区分	5.	介護従	だ事者の確保	に関する事業				
	(7	大項目)	資質の向上					
	(=	中項目)	キャリアア	ップ研修の支援				
	(/	(小項目) 多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修						
	支援事業(ハ)							
事業名	[N	【No.34(介護分)】 【総事業費						
	ケブ	アプラン	/作成技術向	上事業	(計画期間の総額)】			
					810 千円			
事業の対象となる医療介護	全国	区域						
総合確保区域								
事業の実施主体	公立	益社団 沒	长人福岡県介	護支援専門員協会				
事業の期間	令和	17年4	4月~令和8	年3月				
背景にある医療・介護ニー	' '	*,,		世代が後期高齢者と				
ズ				(口割合)が約30%に				
				患の増加に伴い、療養	や介護も長期化して			
			「見込まれて					
アウトカム指標			ままでに福岡	県で必要となる介護人	、材94,458人を			
		呆する。						
事業の内容				援専門員の資質向上の	•			
				ザー(ケアプラン点検	食指導者)を養成し、			
			文援事業所等					
アウトプット指標	_			者の養成研修:年1回				
	_			者の派遣:年48回				
アウトカムとアウトプット		•		支援につながるケアン				
の関連		• • • • • • •		Dケアプラン作成技術				
				のキャリアアップを支	援するとともに、貸			
		句上を図	-	(
事業に要する費用の額	金	総事業	.,	(千円)				
	額		B+C)	810	N. A. NEL for wheath store			
		基金	国 (A)	(オ田)	うち過年度残額			
				(千円)	(千円)			
			地 // 岩 / 江 目	540				
			都道府県 (B)	(工川)	うち過年度残額			
			(B)	(千円) 270	(千円)			
			計 (A+	210	うち過年度残額			
			ы (A+ В)	(千円)	(千円)			
)	810	0			
		その他	1 (C)	(千円)	<u> </u>			
		ر √۷ ال	i (O)	0				
				0				

	基金充当額	公		うち過年度残額
	(国費)に		(千円)	(千円)
	おける公民		0	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			540	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

事業の区分	5.	介護領	逆事者の確保	に関する事業				
	()	(大項目) 資質の向上						
	(=	(中項目) 地域包括ケア構築のための広域的人材養成						
	(/	小項目)外国人介護人材研修支援事業						
事業名	[N	No.35	(介護分)】		【総事業費			
	外国	国人介部	護職員介護技	能等向上事業	(計画期間の総額)】			
					3,000 千円			
事業の対象となる医療介護	全国	区域						
総合確保区域								
事業の実施主体	福岡	司県 (孝	委託事業)					
事業の期間	令和	17年	4月~令和8	年3月				
背景にある医療・介護ニー	福岡	司県に は	おいて団塊の	世代が後期高齢者と	なる令和7年度には			
ズ	高歯	冷化率((65歳以上)	人口割合)が約30%に	こ達すると予測され、			
	生活	舌習慣症	病など慢性疾	患の増加に伴い、療養	や介護も長期化して			
	しいく	くことか	ぶ見込まれて	いる。				
アウトカム指標			ままでに福岡	県で必要となる介護人	、材94,458人を			
本光の中点		スする。 ログがよ	ムナック 無関	任の社外中羽4.1771	人 = 世 八 甲() テルンル フィ			
事業の内容		県内で就労する介護職種の技能実習生及び介護分野における1 号特定技能外国人を対象として、介護の日本語や介護技能等に関						
		-		家として、灯護の日本	語や介護技能等に関し 			
マウトプ、1七冊		5研修を		区女 1 同				
アウトプット指標			答: 県内4地 答: 4回	△台Ⅰ凹				
	□ Œ Œ	// DJ 4// 16	乡,4 凹					
アウトカムとアウトプット	1 5	- 号特定技	支能外国人に	対し、介護の日本語や	介護技能等に関する			
の関連	研修	多を行 <i>い</i>	、介護現場	において円滑に就労・	定着できるように、			
	資質	質向上を	を図る。					
事業に要する費用の額	金	総事業	 と 費	(千円)				
	額	(A+	B+C)	3,000				
		基金	围 (A)		うち過年度残額			
				(千円)	(千円)			
				2,000	0			
			都道府県		うち過年度残額			
			(B)	(千円)	(千円)			
				1,000	0			
			計 (A+		うち過年度残額			
			В)	(千円)	(千円)			
				3,000	0			
		その他	(C)	(千円)				
				0				
	基金	金充当智	類 公		うち過年度残額			

	(国費)に		(千円)	(千円)
	おける公民		0	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			2,000	0
			うち受託事業等 (注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			2,000	0
備考				

事業の区	分	5.	介護征	逆事者の確保	に関する事業				
		(7	大項目)	資質の向上					
		(=	中項目)	地域包括ケ	ア構築のための広域的	人材養成			
		(/,	(小項目) 外国人介護福祉士候補者受入施設学習支援事業						
事業名		[N	No.36	(介護分)】		【総事業費			
		外国	国人介語	護福祉士候補:	者支援事業	(計画期間の総額)】			
						16, 187 千円			
事業の対	象となる医療介護	全国	区域						
総合確保	区域								
事業の実	施主体	福岡	岡県(県	具内介護事業	新に補助、一部障害福 ^は	祉事業所へは国庫補			
		助)							
事業の期	間	令和	7年	4月~令和8	年3月				
背景にあ	る医療・介護ニー	福岡	岡県には	おいて団塊の	世代が後期高齢者とな	なる令和7年度には			
ズ		高雄	静化率((65歳以上)	人口割合)が約30%に	達すると予測され、			
		生活	舌習慣病	ちなど慢性疾	患の増加に伴い、療養・	や介護も長期化して			
		\ \ <	くことな	ぶ見込まれて	いる。				
	アウトカム指標	令和	18年月	度までに福岡	県で必要となる介護人	.材94,458人を			
		確保	呆する。						
事業の内	容	経	斉連携	協定(EPA) ス	ては交換公文に基づき	入国し、介護施設等			
		で原	就労し た	ながら介護福	祉士資格の取得を目れ	旨す外国人介護福祉			
		士值	え 補者な	7、介護福祉	士国家試験に合格でき	るよう、日本語及び			
		介記	蒦分野∅	り専門知識に	係る学習の支援を実施	lo			
		(1)	候補者	の日本語学習	習等に要する経費				
		` ′		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	幹研修の受講に要する 総	圣 費			
				当者の活動に					
アウトプ	ット指標	日ス	本語及で	が介護分野の	専門知識に係る学習支	援			
アウトカ	ムとアウトプット				i者の日本語学習や介詞				
の関連					を行うことで、日本語				
			I		を行い、資質向上を図	る。			
事業に要	する費用の額	金	総事業		(千円)				
		額		B+C)	16, 187				
			基金	国 (A)	()	うち過年度残額			
					(千円)	(千円)			
				₩₽\ \ ₩₽\₽	10, 034	0			
				都道府県	/~ FI	うち過年度残額			
				(B)	(千円)	(千円)			
				⇒ 1 /	5, 017	0			
				計 (A+	(T III)	うち過年度残額			
				B)	(千円)	(千円)			
					15, 051	0			

	その他(C)	(千円)	
			1, 136	
	基金充当額	公		うち過年度残額
	(国費)に		(千円)	(千円)
	おける公民		10, 034	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
			うち受託事業等 (注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考		·		

事業の区分	5. 介語	蒦従	事者の確保	に関する事業			
	(大項)	∄)	資質の向上				
	(中項	∄)	キャリアア	ップ研修の支援			
	(小項目)多様な人材層に対する介護人材キャリアアップ研修						
	支援事業(イ)						
事業名	[No.3]	7 (介護分)】		【総事業費		
	介護従	事者	資質向上支	援事業	(計画期間の総額)】		
					20,000 千円		
事業の対象となる医療介護	全区域						
総合確保区域							
事業の実施主体	公益社	団法	人福岡県医	師会			
事業の期間	令和7年	手 4	月~令和8	年3月			
背景にある医療・介護ニー	福岡県は	こお	いて団塊の	世代が後期高齢者とな	なる令和7年度には		
ズ	高齢化	壑 (6	6 5 歳以上/	(口割合)が約30%に	達すると予測され、		
	生活習慣	貫病	など慢性疾	患の増加に伴い、療養な	や介護も長期化して		
			見込まれて				
アウトカム指標			までに福岡	県で必要となる介護人	材94,458人を		
	確保する						
事業の内容				療等に対する正しい知	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		
				発を行い、資質の向上	を図る。		
アウトプット指標	,,,,,		,,,,	会を実施:1回			
アウトカムとアウトプット				療等に対する正しい知			
の関連	_			冊子を作成し、県下の			
				打村、地域包括支援セン ************************************	ンター等へ配布する		
古光)7年17年17の佐				者の資質向上を図る。			
事業に要する費用の額		事業		(千円)			
	· · · ·		B+C)	20,000	5.4.阳左连连		
	基金	臣	国 (A)	(千円)	うち過年度残額 (千円)		
				13, 333	13, 333		
			都道府県	10, 000	うち過年度残額		
			(B)	(千円)	(千円)		
			(B)	6, 667	6, 667		
			計 (A+	3, 33.	うち過年度残額		
			В)	(千円)	(千円)		
				20, 000	20, 000		
	その	つ他	(C)	(千円)			
				0			
	基金充	当額	公公		うち過年度残額		
	(国費)) (2	-	(千円)	(千円)		

	おける公民		0	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			13, 333	13, 333
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業							
	大)	(項目)	資質の向上					
	(中	項目)	潜在有資格	者の再就業促進				
	(/]	(小項目)潜在介護福祉士等の再就業促進事業						
事業名	[N	【No.38(介護分)】 【総事業費						
	潜在	三介護福	福祉士向け就	労支援セミナー事業	(計画期間の総額)】			
	3,939 千円							
事業の対象となる医療介護	全区	区域						
総合確保区域								
事業の実施主体	社会	《福祉》	长人福岡県社:	会福祉協議会				
事業の期間	令和	17年4	4月~令和8	年3月				
背景にある医療・介護ニー	福岡	別県にお	さいて団塊の	世代が後期高齢者とた	なる令和7年度には			
ズ	高齢	化率(65歳以上/	(口割合)が約30%に	達すると予測され、			
	生活	習慣病	病など慢性疾.	患の増加に伴い、療養 [、]	や介護も長期化して			
	いく	ことか	「見込まれて	いる。				
アウトカム指標	令和	18年度	までに福岡	県で必要となる介護人	材94,458人を			
	確保	確保する。						
事業の内容				て、介護現場から離れて				
	感を払拭するための就労支援セミナーを実施する。							
アウトプット指標	研修実施:2回/年							
アウトカムとアウトプット				いない介護福祉士の資				
の関連				行い、介護福祉士を確	,,,,			
				職としての資質向上を	図る。			
事業に要する費用の額		総事業		(千円)				
	額		B+C)	3, 939				
		基金	国 (A)		うち過年度残額			
				(千円)	(千円)			
				2, 626	0			
			都道府県		うち過年度残額			
			(B)	(千円)	(千円)			
				1, 313	0			
			計 (A+	()	うち過年度残額			
			B)	(千円)	(千円)			
		- ·		3, 939	0			
		その他	(C)	(千円)				
			_	0				
		仓 充当智			うち過年度残額			
		国費)し		(千円)	(千円)			
	おり	ける公臣	民	0	0			

	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			2, 626	0
			うち受託事業等 (注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業					
	()	大項目)	資質の向上			
	(⊏	中項目)	地域包括ケ	ア構築のための広域的	勺人材養成	
	(/,	小項目)	認知症ケア	に携わる人材の育成の	りための研修事業等	
	(1)					
事業名	【No.39(介護分)】 【総事業費					
	かな	いりつじ	け医認知症対抗	芯力向上研修	(計画期間の総額)】	
					4,708 千円	
事業の対象となる医療介護	全[区域				
総合確保区域						
事業の実施主体	福岡	到県 (孝	受託事業)、北	2九州市、福岡市		
事業の期間	令和	7年	4月~令和8	年3月		
背景にある医療・介護ニー	福岡	岡県に は	おいて団塊の	世代が後期高齢者と	なる令和7年度には	
ズ	高齢化率(65歳以上人口割合)が約30%に達すると予測され、					
					や介護も長期化して	
			ぶ見込まれてい			
アウトカム指標			ぼまでに福岡!	県で必要となる介護力	人材94,458人を	
-t- NI/A It-		Rする。			LAR TO STATE OF STATE	
事業の内容					支術、また、認知症の	
				方法の修得を目的とし	ンに研修の美施	
		• •	Fュラム】 PI症に関する	甘水石或		
			中症に関する。 中症の診断	左 啶和畝		
			n症の診断 n症の治療と	ケア		
			系機関との連			
 アウトプット指標	研修			V3		
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,				州市: 80人、福岡	市:50人	
アウトカムとアウトプット	かな	いりつじ	ナ医等、認知症		多い医療・介護従事	
の関連	者力	ぶ、認知	症に関する〕	Eしい知識と理解に基	基づき、本人や家族へ	
	の道	適切な対	対応を行うこ	とができるようにする	る。これにより、地域	
	包括ケアのための人材を養成するとともに、資質向上を図る。					
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)		
	額	(A+	B+C)	4, 708		
		基金	围 (A)		うち過年度残額	
				(千円)	(千円)	
				1, 569	0	
			都道府県		うち過年度残額	
			(B)	(千円)	(千円)	
			-1	785	0	
			計 (A+		うち過年度残額	

	В)	(千円)	(千円)
			2, 354	0
	その他(C)	(千円)	
			2, 354	
	基金充当額	公		うち過年度残額
	(国費) に		(千円)	(千円)
	おける公民		915	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			654	0
			うち受託事業等 (注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			654	0
備考				

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業							
	(大項	(目) 道	資質の向上					
	(中項	(目) ±	地域包括ケ	ア構築のための広域的	1人材養成			
	(小項	(目) 言	認知症ケア	に携わる人材の育成の	ための研修事業等			
	(イ)							
事業名	[No.4	10(介	下護分)】		【総事業費			
	かかりつけ医認知症対応力向上フォローア (計画期間の総額)】							
	ップ研	修			8,000 千円			
事業の対象となる医療介護	全区域	全区域						
総合確保区域								
事業の実施主体	公益社	:団法/	人福岡県医	師会				
事業の期間	令和 7	年4,	月~令和8	年3月				
背景にある医療・介護ニー	福岡県	におり	いて団塊の	世代が後期高齢者と	なる令和7年度には			
ズ	高齢化	率(6	5 5 歳以上/	、口割合)が約30%に	ご達すると予測され、			
				患の増加に伴い、療養	や介護も長期化して			
			見込まれて					
アウトカム指標			までに福岡	県で必要となる介護人	、材 9 4 , 4 5 8 人を			
Laste	確保する。							
事業の内容	認知症の早期症状に関する基礎知識の修得等、かかりつけ医に対し							
マムープート投票				のためのフォローアッ	プリー がける 大地 できた できます かいしょう かいしょう かいしょう かいかい かいかい かいかい かいかい かい かいかい かいかい かいかい			
アウトプット指標			: 1000		夕、厉床 人类兴声			
アウトカムとアウトプット の関連				定患者と接することの Eしい知識と理解に基				
(7) 財産	_			とができるようにする				
				を養成するとともに、				
事業に要する費用の額	金総	事業費		(千円)				
	額 (Д	A + B	+C)	8,000				
	基	金	国 (A)		うち過年度残額			
				(千円)	(千円)			
				5, 333	5, 333			
		1	都道府県		うち過年度残額			
			(B)	(千円)	(千円)			
				2, 667	2, 667			
		Ē	計 (A+		うち過年度残額			
		I	B)	(千円)	(千円)			
				8,000	8,000			
	そ	の他	(C)	(千円)				
	++ ^ .	مسلم مارم		0				
	基金充		公		うち過年度残額			
	(国費	(す)		(千円)	(千円)			

	おける公民		0	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			5, 333	5, 333
			うち受託事業等 (注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業						
	()	大項目)	資質の向上				
	(⊏	中項目)	地域包括ケ	ア構築のための広域的	人材養成		
	(/,	小項目)	認知症ケア	に携わる人材の育成の	ための研修事業等		
	(/	(イ)					
事業名	(N	【No.41 (介護分)】					
	認知	印症サス	ポート医養成	等研修事業	(計画期間の総額)】		
					7,798 千円		
事業の対象となる医療介護	全[2	区域					
総合確保区域							
事業の実施主体	福岡	到県 (孝	委託事業)、非	比九州市、福岡市			
事業の期間	令和	17年	4月~令和8	年3月			
背景にある医療・介護ニー				世代が後期高齢者とな			
ズ	' ' '			(口割合)が約30%に			
				患の増加に伴い、療養や	や介護も長期化して		
			が見込まれて				
アウトカム指標			ままでに福岡	県で必要となる介護人	材 9 4, 4 5 8 人を		
本业の上点	確保する。						
事業の内容	認知症初期集中支援チームの設置促進及び認知症支援体制構築 のための研修として、認知症サポート医の養成及びフォローアッ						
		こめので		^{仏知症リ} かート医の食用	以及い ノオロー アッ		
アウトプット指標					5.7 \		
				市:8人、福岡市:2	•		
				医フォローアップ研修			
				州市:50人、福岡市			
アウトカムとアウトプット				成とフォローアップを			
の関連	地拉	或におい	って、認知症の	の発症初期から状況に	応じて、医療と介護		
	がー	一体とな	よった認知症	の人への支援体制の構	築を図る。これによ		
	り、	地域包	2括ケアのたと	めの人材を養成すると	ともに、資質向上を		
	図る	5.					
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)			
	額	(A+	B+C)	7, 798			
		基金	围 (A)		うち過年度残額		
				(千円)	(千円)		
				2, 599	0		
			都道府県	,	うち過年度残額		
			(B)	(千円)	(千円)		
			⇒ 1 / .	1,300	0		
			計 (A+	(T m)	うち過年度残額		
			B)	(千円)	(千円)		

			3, 899	0
	その他	(C)	(千円)	
			3, 899	
	基金充当額	公		うち過年度残額
	(国費) に		(千円)	(千円)
	おける公民		691	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			1, 908	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			1, 908	0
備考				

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業						
	(大項目) 資質の向上					
	(中項目)地域包括ケ	ア構築のための広域的	人材養成			
	(小項目)認知症ケア	に携わる人材の育成の	ための研修事業等			
	(1)						
事業名	[No.42	(介護分)】	【総事業費				
	認知症初	(計画期間の総額)】					
				2,518 千円			
事業の対象となる医療介護	全区域						
総合確保区域		/					
事業の実施主体	福岡県	(一部委託事業)				
事業の期間	令和7年	4月~令和8	年3月				
背景にある医療・介護ニー	福岡県に	こおいて団塊の	世代が後期高齢者とな	よる令和7年度には			
ズ	高齢化率	送(65歳以上)	人口割合)が約30%に	達すると予測され、			
			患の増加に伴い、療養な	や介護も長期化して			
		が見込まれて					
アウトカム指標			県で必要となる介護人	材 9 4, 4 5 8 人を			
Listo List	確保する						
事業の内容	認知症初期集中支援チームの設置促進及び認知症支援体制構築						
	のための研修を実施。						
アウトプット指標			チーム員の研修				
구나!나!! 고나! ~ !			促進のための研修	4日の町里ナル光十			
アウトカムとアウトプット			チームの設置及び推進				
の関連	ることに る。	-より、地域色	!括ケアのための人材剤	東 成と貫頂門上を図			
事業に要する費用の額		 ·業費	(千円)				
		+ B + C)	2, 518				
	基金	宝 国 (A)	,	うち過年度残額			
			(千円)	(千円)			
			1,679	0			
		都道府県		うち過年度残額			
		(B)	(千円)	(千円)			
			839	0			
		計 (A+		うち過年度残額			
		В)	(千円)	(千円)			
			2, 518	0			
	その	他 (C)	(千円)				
			0				
	基金充当			うち過年度残額			
	(国費)	に	(千円)	(千円)			

	おける公民		79	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			1,600	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			1,600	0
備考				

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業						
	(大巧	頁目)	資質の向上				
	(中耳	頁目)	地域包括ケ	ア構築のための広域的	的人材養成		
	(小耳	頁目)	認知症ケア	に携わる人材の育成の	つための研修事業等		
	(イ)						
事業名	[No.	.43 (介護分)】		【総事業費		
	医療征	逆事者	部知症対応	力向上等研修事業	(計画期間の総額)】		
					13,238 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	全区域	或					
事業の実施主体	福岡県	県 (一	·部委託事業》	、北九州市、福岡市			
事業の期間	令和 ′	7年4	月~令和8	年3月			
背景にある医療・介護ニー	福岡県	県にま	いて団塊の	世代が後期高齢者と	なる令和7年度には		
ズ	高齢化	匕率(65歳以上人	(口割合)が約30%	こ達すると予測され、		
	生活習	習慣病	まなど慢性疾 <i>が</i>	患の増加に伴い、療養	や介護も長期化して		
	いくこ	ことが	見込まれてい	いる。			
アウトカム指標	令和8年度までに福岡県で必要となる介護人材94,458人を						
1.2%	確保する。						
事業の内容	医療従事者の認知症対応力向上を図るための研修を実施。						
	①歯科医師、②薬剤師、③看護職員、④病院勤務の医師等の医療						
マ ナ 1 ー 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -)3 職種合同				
アウトプット指標	研修参			、、(北九州市)50人、	(垣図本)100 人		
	_ , , ,			(北九州市)50 人、 (北九州市)50 人、(福			
			(宗/ 2 00 八、 [: (県)230 人		HIM1111/100 /C		
	0 1.13		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	、 医療従事者:(県)200 /	人、(北九州市)100人、		
			节)100 人		(()		
	⑤3顆		同:(県)200	人			
アウトカムとアウトプット	医療征	走事者	の認知症対応	芯力向上を図り、認知	症の人とその家族が		
の関連	住み性	貫れた	土地域で安心	して暮らしを続ける	ことができる体制づ		
	くりを	を推進	するととも	に、地域包括ケア構築	のための人材養成と		
	資質向	句上を	図る。				
事業に要する費用の額		総事業	,	(千円)			
	· · · ·		B+C)	13, 238			
	基	甚金	国 (A)	/ ~ \	うち過年度残額		
				(千円)	(千円)		
			松光片旧	4, 413			
			都道府県	(土 .m)	うち過年度残額		
			(B)	(千円) 2, 206	(千円)		
				۷, ۷۷۵	0		

		⇒I /		
		計 (A+		うち過年度残額
		B)	(千円)	(千円)
			6, 619	0
	その他	(C)	(千円)	
			6, 619	
	基金充当智	須 公		うち過年度残額
	(国費) に	2	(千円)	(千円)
	おける公民	民	1,724	0
	の別 (注1) 民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			2, 689	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			2, 689	0
備考		_		

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業					
	(大	項目)	資質の向上			
	(中	項目)	地域包括ケ	ア構築のための広域的]人材養成	
	(小項目) 認知症ケアに携わる人材の育成のための研修事業等					
	(1)					
事業名	[N	o.44	(介護分)】		【総事業費	
	認知	1症介護	護研修事業		(計画期間の総額)】	
					32,906 千円	
事業の対象となる医療介護 総合確保区域	全区	区域				
事業の実施主体	福岡	県(多	兵託事業)、非	九州市、福岡市		
事業の期間	令和	7年	4月~令和8	年3月		
背景にある医療・介護ニー	福岡	別県には	おいて団塊の	世代が後期高齢者と	 なる令和7年度には	
ズ	高齢	冷化率(6 5 歳以上/	(口割合)が約30%に	に達すると予測され、	
	生活	5習慣症	ちなど慢性疾,	患の増加に伴い、療養・	や介護も長期化して	
	いく	ことな	ぶ見込まれて	いる。		
アウトカム指標	令和	18年月	ままでに福岡	県で必要となる介護人	、材94,458人を	
	確保する。					
事業の内容	高齢者介護実務者及びその指導的立場にある者に対し、認知症高					
	齢者	か介護	びに関する実施	践的研修を実施、また	、認知症介護を提供	
	する	事業原	Fを管理する	立場にある者等に対し	、適切なサービスの	
	提供	に関す	よる知識等を	修得させるための研修	を実施	
アウトプット指標	_	参加力				
				オローアップ研修:5		
				ス事業開設者研修:1		
	0 ,		•	ス事業管理者研修:3		
				ビス等計画作成担当者	付修:136人	
구나 나 나 나 그 나 나 가 나 !			下護基礎研修 R 知	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	古典本に払よて入業	
アウトカムとアウトプットの関連				術を向上させ、認知症 とともに、認知症介護		
				ここもに、脳知症月霞 ケア構築のための人材		
				/ / 1世条 / / [0 / 0 / 0 / 1 / 1 / 1]	使成に フなり、Coo	
	資質向上を図る。 金 総事業費 (千円)					
于水门又 / 0 英/11 / 15	額		B+C)	32, 906		
		基金	国 (A)	32,000	うち過年度残額	
				(千円)	(千円)	
				10, 969	0	
			都道府県	,	うち過年度残額	
			(B)	(千円)	(千円)	
				5, 484	0	

	言	† (A+		うち過年度残額
	E	3)	(千円)	(千円)
			16, 453	0
	その他	(C)	(千円)	
			16, 453	
	基金充当額	公		うち過年度残額
	(国費) に		(千円)	(千円)
	おける公民		2, 590	0
	の別(注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			8, 379	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			8, 379	0
備考				

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業					
	(大項目) 資質の向上					
	(中耳	項目)	地域包括ケ	ア構築のための広域的	人材養成	
	(小項目) 認知症ケアに携わる人材の育成のための研修事業等					
	(イ)					
事業名	[No	.45 (介護分)】		【総事業費	
	施設	系サー	-ビス従事者	認知症対応力向上研	(計画期間の総額)】	
	修事	業			5,000 千円	
事業の対象となる医療介護	全区均	或				
総合確保区域						
事業の実施主体	公益社	社団法	人福岡県介	護老人保健施設協会		
事業の期間	令和	7年4	月~令和8	年3月		
背景にある医療・介護ニー	福岡県	県にお	いて団塊の	世代が後期高齢者とな	なる令和7年度には	
ズ	高齢化	化率(6	6 5 歳以上/	(口割合)が約30%に	ご達すると予測され、	
	生活	習慣病	など慢性疾	患の増加に伴い、療養	や介護も長期化して	
	いくこ	ことが	見込まれて	いる。		
アウトカム指標	令和:	8年度	までに福岡	県で必要となる介護人	.材94,458人を	
	確保~	する。				
事業の内容		-		従事者に対して、行動		
		に対す	る理解と対	応を学習することを目	目的とした研修を実	
	施					
アウトプット指標	研修	開催:	県内4地区	で各1回		
アウトカムとアウトプット				ビスの介護従事者が、		
の関連				、本人や家族への適切		
		-		れにより、地域包括ケ	ア構築のための人材	
			向上を図る。			
事業に要する費用の額		総事業:		(千円)		
	-	(A+B)		5, 000		
	=	基金	国 (A)	(T III)	うち過年度残額	
				(千円)	(千円)	
		-	松米中旧	3, 333	0	
			都道府県	(7 .m)	うち過年度残額	
			(B)	(千円) 1,667	(千円)	
		_	計 (A+	1,007	うち過年度残額	
			司 (A+ B)	(千円)	(千円)	
			<i>)</i>	5,000	(117)	
	<u> </u>	<u> </u> その他	(C)	(千円)	<u> </u>	
				0		
	基金	充当額	至 公		うち過年度残額	

	(国費)に		(千円)	(千円)
	おける公民		0	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			3, 333	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業						
	()	(大項目) 資質の向上					
	(中	(中項目) 地域包括ケア構築のための広域的人材養成					
	(小項目) 認知症ケアに携わる人材の育成のための研修事業等						
	(1	()					
事業名	[N	Jo.46 ((介護分)】		【総事業費		
	訪問	引介護員	員等認知症対	応力向上研修	(計画期間の総額)】		
					3,123 千円		
事業の対象となる医療介護	全区	∑域					
総合確保区域							
事業の実施主体	福岡	引県 (孝 ———	笑託事業)				
事業の期間	令乖	□7年4	4月~令和8	年3月			
背景にある医療・介護ニー				世代が後期高齢者と			
ズ			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	(口割合)が約30%			
				患の増加に伴い、療養	や介護も長期化して		
			「見込まれて				
アウトカム指標			ままでに福岡,	県で必要となる介護 <i>/</i>	(材94,458人を		
-t- NI/ It-		確保する。					
事業の内容	認知症の人とその家族が住み慣れた地域で安心して暮らしを続						
				づくりのため、訪問サ	ーヒスの使事有等を		
				力向上研修を実施			
		【四谷】	• 認知症 <i>(</i>	か 応の重要性			
			, , ,	心の重要性 の人と家族に対するす	7/2		
 アウトプット指標	• †	上門介部	養員研修:4:	, . , , . , . , . , . , . , . , . , . ,	C1/2		
/ ノー/ ノー1日/示			L O O 人× 4				
				: 4 地域で開催			
			L 0 0 人× 4				
アウトカムとアウトプット				が住み慣れた地域で	 安心して暮らしを続		
の関連	ける	ることか	ぶできる体制・	づくりを推進するとと	さして、地域包括ケア		
	構領	色のため	りの人材を養	成し、その資質向上を	と図る。		
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)			
	額	(A+	B+C)	3, 123			
		基金	国 (A)		うち過年度残額		
				(千円)	(千円)		
				2, 082	0		
			都道府県		うち過年度残額		
			(B)	(千円)	(千円)		
				1,041	0		
			計 (A+		うち過年度残額		

	В)	(千円)	(千円)
			3, 123	0
	その他(C)	(千円)	
			0	
	基金充当額	公		うち過年度残額
	(国費) に		(千円)	(千円)
	おける公民		0	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			2, 082	0
			うち受託事業等 (注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			2, 082	0
備考				

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業						
	(大	(大項目) 資質の向上					
	(中	項目)	地域包括ケ	ア構築のための広域的	的人材養成		
	(小項目) 認知症ケアに携わる人材の育成のための研修事業等						
	(1	(イ)					
事業名	(N	o.47 ((介護分)】		【総事業費		
	地域	は互助し	こよる認知症	高齢者支援体制づく	(計画期間の総額)】		
	り事	業			711 千円		
事業の対象となる医療介護	全区	区域					
総合確保区域							
事業の実施主体	特定	非営利	活動法人福	岡県高齢者グループオ	マーム協議会		
事業の期間	令和	17年4	4月~令和8	年3月			
背景にある医療・介護ニー				世代が後期高齢者と			
ズ				(口割合)が約30%に			
				患の増加に伴い、療養	や介護も長期化して		
			「見込まれて				
アウトカム指標			ままでに福岡	県で必要となる介護人	、材 9 4 , 4 5 8 人を		
Laste Lasta		確保する。					
事業の内容	認知症対応型共同生活介護事業所(認知症高齢者グループホー						
	-		等を対象に、	県内4地区で以下の	内容の講義、演習を 		
	行う	-	누지지 [마니스 :	张大江下 艾 夫 1 中时.			
				巻き込む意義と実践」			
マウトプ、ト七冊		•		模擬訓練視察研修 一			
アウトプット指標	7112) 14 par 1	4ブロック		ポルトで貫きした娃		
アウトカムとアウトプット の関連			•	が住み慣れた地域でヨ づくりを推進するとと			
				プマリを推進すること 成し、その資質向上を			
事業に要する費用の額	金金	総事業		(千円)			
ず木に女りる貝川の似	額		S	711			
	115	基金	国 (A)	111	うち過年度残額		
		去亚		(千円)	(千円)		
				474	0		
			都道府県		うち過年度残額		
			(B)	(千円)	(千円)		
				237	0		
			計 (A+		うち過年度残額		
			B)	(千円)	(千円)		
				711	0		
		その他	(C)	(千円)			
				0			

基	金充当額	公		うち過年度残額
((国費) に		(千円)	(千円)
お	ける公民		0	0
(D)	別(注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			474	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

事業の区分	5.	介護従	だ事者の確保	に関する事業			
	()	大項目)	資質の向上				
	(⊏	中項目)	地域包括ケ	ア構築のための広域的	人材養成		
	(/	(小項目)地域における認知症施策の底上げ・充実のための重					
	点灵	点支援事業					
事業名	[N	Vo.48	(介護分)】		【総事業費		
	一 舟	ひ県民、	家族介護者同	句け認知症公開講座事	(計画期間の総額)】		
	業				14,000 千円		
事業の対象となる医療介護	全国	区域					
総合確保区域							
事業の実施主体	公益	益社団 沒	长人福岡県医	師会			
事業の期間	令和	17年4	4月~令和8	年3月			
背景にある医療・介護ニー	福岡	岡県にお	おいて団塊の	世代が後期高齢者と	なる令和7年度には		
ズ	高權	冷化率(65歳以上/	(口割合)が約30%は	こ達すると予測され、		
	生活	舌習慣病	ちなど慢性疾.	患の増加に伴い、療養	や介護も長期化して		
	\ \ <	くことか	「見込まれて	いる。			
アウトカム指標	令和	18年月	ままでに福岡	県で必要となる介護人	、材94,458人を		
	確保	確保する。					
事業の内容	大綱における「認知症に関する理解促進」のため、認知症の人や						
	家族	医の視点	京に立った認 _定	知症に対する正しい理	!解と、それに基づく		
	適均	刃な対応	でを図るため	の、認知症の人や家族	と地域住民による意		
	見る	を換会や	ウグループワ	ーク等の研修の実施			
アウトプット指標	研修	疹開催:	20回/年				
アウトカムとアウトプット	当記	亥事業を	と通じて、認知	印症の各段階における	適切な対応について		
の関連	理角	解を深め	り、認知症に依	系る地域での支え合い	体制を整備すること		
	で、	認知症	三の人やその	家族の精神的・身体的	な負担や不安を軽減		
	し、	その力	ラ々が地域で	安心して生活できるよ	うにする。		
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)			
	額	(A+	B+C)	14, 000			
		基金	国 (A)		うち過年度残額		
				(千円)	(千円)		
				9, 333	0		
			都道府県		うち過年度残額		
			(B)	(千円)	(千円)		
				4, 667	0		
			計 (A+		うち過年度残額		
			B)	(千円)	(千円)		
				14, 000	0		
		その他	1 (C)	(千円)			
				0			

	基金充当額	公		うち過年度残額
	(国費)に		(千円)	(千円)
	おける公民		0	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			9, 333	0
			うち受託事業等 (注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業						
	()	大項目)	資質の向上				
	(月	中項目)	地域包括ケ	ア構築のための広域的]人材養成		
	(/]	(小項目) 認知症ケアに携わる人材の育成のための研修事業等					
	(=	1)					
事業名	(N	Jo.49 ((介護分)】		【総事業費		
	認知	印症サス	ポーター活動	加促進支援体制整備事	(計画期間の総額)】		
	業				1,407 千円		
事業の対象となる医療介護	全区	区域					
総合確保区域							
事業の実施主体	福區						
事業の期間	令利	□7年△	4月~令和8	年3月			
背景にある医療・介護ニー	福區	司県に は	るいて団塊の	世代が後期高齢者と	なる令和7年度には		
ズ	高歯	冷化率(65歳以上/	人口割合)が約30%に	に達すると予測され、		
	生活	舌習慣病	病など慢性疾	患の増加に伴い、療養・	や介護も長期化して		
	\\ <	くことか	「見込まれて	いる。			
アウトカム指標	令和	17年月	度を目標に全	市町村で認知症サポー	ーターを中心とした		
	チー	ームオレ	/ンジを整備	する。			
事業の内容	認知	旧症サス	ポーターを中	心とした支援者と地域	或で暮らす認知症の		
	人々	や家族を	とつなぐ仕組	みであるチームオレン	/ジを整備するため、		
	オレ	ノンジニ	コーディネー	ター等を養成する研修	を実施する		
アウトプット指標	• 7	ナレンシ	ジチューター	養成研修(国実施)へ	の派遣:3人/年		
	• 7	ナレンシ	ジコーディネ	ーター養成(県実施)	:60人/年		
アウトカムとアウトプット	認知	印症の)	人や家族を地	域で支える体制を構築	築する上で重要なチ		
の関連				推進するとともに、地	域包括ケア構築のた		
	めの	つ人材を	を養成し、そ	の資質向上を図る。			
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)			
	額	(A+	B+C)	1, 407			
		基金	国 (A)		うち過年度残額		
				(千円)	(千円)		
				938	0		
			都道府県		うち過年度残額		
			(B)	(千円)	(千円)		
				469	0		
			計 (A+		うち過年度残額		
			B)	(千円)	(千円)		
				1, 407	0		
		その他	Ţ (C)	(千円)			
	-1.4	الملداد ٨	-T ()	0			
	基金	金充当智	預 公		うち過年度残額		

	(国費)に		(千円)	(千円)
	おける公民		938	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業						
	(, , , , , , , ,	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	ア構築のための広域的	人材養成			
			アシステム構築・推進				
	, , , , , , ,	質向上事業) •)) · III) [1 III]				
事業名	[No.50	(介護分)】		【総事業費			
	生活支援	サービス提供	体制整備促進事業	(計画期間の総額)】			
				2,040 千円			
事業の対象となる医療介護	全区域						
総合確保区域							
事業の実施主体	福岡県						
事業の期間	令和7年	4月~令和8	年3月				
背景にある医療・介護ニー	福岡県に	おいて団塊の	世代が後期高齢者とな	なる令和7年度には			
ズ	高齢化率(65歳以上人口割合)が約30%に達すると予測され、						
	生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化して						
	いくことが見込まれている。						
アウトカム指標	令和8年度までに福岡県で必要となる介護人材94,458人を						
	確保する。						
事業の内容			予防・生活支援サート				
	め、生活支援コーディネーターの養成研修を実施。						
	•		ィネーター間の連携を	_ , , ,			
	,		ことによって、福岡県に				
	ィネーターの孤立を防止し、生活支援コーディネーター同士のネ						
	ットワークの構築や、他市町村の取組状況についての共有を行う						
	280,	資質向上を図	る。				
アウトプット指標		揺っーディネ	 ーターの養成数:10	0 人 / 任			
		吸ー ノイホ の開催:4回	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	0 // +			
アウトカムとアウトプット			/一 を活用した介護予防・⁄	 生活支援サービスの			
		, . , , , , , , , ,	ることにより、高齢者	.,,,			
-	る介護予	防・生活支援が	ナービスの提供を受け	られるようにすると			
	ともに、	地域包括ケア	構築のための人材を養	成し、その資質向上			
	を図る。						
事業に要する費用の額	金総事	業費	(千円)				
	額 (A-	-B+C)	2,040				
	基金	国 (A)		うち過年度残額			
			(千円)	(千円)			
			1, 360	0			
		都道府県		うち過年度残額			
		(B)	(千円)	(千円)			

			680	0
		計 (A+		うち過年度残額
		В)	(千円)	(千円)
			2,040	0
	その他	L (C)	(千円)	
			0	
	基金充当額	頁 公		うち過年度残額
	(国費)に		(千円)	(千円)
	おける公園	是	1, 360	0
	の別 (注1	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考		-		

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業					
ず木の凸月						
			資質の向上地域包括を	ア構築のための広域的	7.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1	
	,	,	_ / ,	アシステム構築・推進		
			地域已招ク質向上事業	アンベノム構楽・推進	5に貝りる八仞月	
	-		(介護分)】		【総事業費	
于 术们			方 暖力/ 】 方町村支援事:	举	(計画期間の総額)】	
) I H.	Z 3 //3 · ·		<i>7</i> 1C	8,969 千円	
事業の対象となる医療介護	全区域					
総合確保区域						
事業の実施主体	福岡	可県 (孝	委託事業)			
事業の期間	令和	17年	4月~令和8	年 3 月		
背景にある医療・介護ニー	福岡	岡県には	おいて団塊の	世代が後期高齢者と	なる令和7年度には	
ズ	高齢	冷化率((65歳以上)	(口割合)が約30%に	こ達すると予測され、	
	生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化して					
	いくことが見込まれている。					
アウトカム指標	令和8年度までに福岡県で必要となる介護人材94,458人を					
	確保する。					
事業の内容	市町村の介護予防事業を指導・助言するリハビリ専門職の活用に					
	より、リハビリ専門職と地域包括支援センターのネットワークを					
		-		センターの機能強化を	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
		こもに、 (下記()		連携を推進するための	人材の貧質同上を凶	
				リハビリ専門職を登録	ま」 登録した 川ハビ	
				、地域包括支援センタ		
			- · • •	支援事例の共有などの	,,,, = ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
			明職の資質向		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
	24	具介護	予防支援セン	ター及びリハビリ専門	引職団体と連携し、市	
	町木	寸及び均	b域包括支援 [*]	センターが、登録した	リハビリ専門職等を	
	効見	果的に活	舌用できるよ	う、地域包括支援セン	ター職員等を対象と	
	して	て、多職	種連携の仕組	且みづくりを行ってい	る他県の先進事例な	
	どを	を内容と	こする研修会	を開催する。		
アウトプット指標	研修	多会開作	崔:4回/年			
アウトカムとアウトプット	· .		_ ,	実施する介護予防事		
の関連	より、地域における効果的な介護予防の推進を図るとともに、地					
古来)> 五十7 井口 o 梅	域包括ケア構築のための人材を養成し、その資質向上を図る。)	
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)		
	額	· · ·	B+C) 囯 (A)	8, 969	るた温年度辞姫	
		基金	国 (A)	(千円)	うち過年度残額(千円)	
				(17)	(1円)	

			5, 979	0
		都道府県		うち過年度残額
		(B)	(千円)	(千円)
			2, 990	0
		計 (A+		うち過年度残額
		B)	(千円)	(千円)
			8, 969	0
	その他	<u></u> (C)	(千円)	
			0	
	基金充当	額 公		うち過年度残額
	(国費)(12	(千円)	(千円)
	おける公	民	0	0
	の別 (注1) 民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			5, 979	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			5, 979	0
備考				

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業					
	(大項目) 資質の向上					
	(中項目) 地域包括ケ	ア構築のための広域的	人材養成			
	(小項目) 地域包括ケ	アシステム構築・推進	に資する人材育			
	成 ・ 資質向上事業					
事業名	【No.52(介護分)】		【総事業費			
	地域包括ケア会議支援	事業	(計画期間の総額)】			
			6,022 千円			
事業の対象となる医療介護	全区域					
総合確保区域						
事業の実施主体	福岡県					
事業の期間	令和7年4月~令和8	年3月				
背景にある医療・介護ニー	福岡県において団塊の	世代が後期高齢者とな	さる令和7年度には			
ズ	高齢化率(65歳以上人口割合)が約30%に達すると予測され、					
	生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化して					
	いくことが見込まれている。					
アウトカム指標	令和8年度までに福岡県で必要となる介護人材94,458人を					
	確保する。					
事業の内容	・市町村の地域包括ケアシステム構築を推進するため、以下の取					
	組を実施し、地域ケア会議を開催する地域包括支援センターの機					
	能強化を推進する。					
	_ /	アドバイザーを派遣し、	, , , , ,			
	行方法に関する助言や		/ - / - / - / - / - / - / - / - / - /			
	センターによる自立支					
	_ , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	する専門職や事業者を				
	開催し、地域ケア会議の					
	を学ぶことで、多職種選	里携による地域ケノ会語	酸の円滑な連宮を促			
	す。 Wht 白红 士 校 よ 、 た	の然中地域を制备し	1 よがはより111円1			
		一の管理者等を対象と				
	│地域包括ケアシステム │紹介等を行うことで、[
	桁川等を打りことで、 な改善を促す。	日立又仮生ケティイン)	~~ 下未伤の土件的			
アウトプット指標	・アドバイザー派遣:	6 O 🗖				
	,,,,_	•				
	・専門職・事業者向けケア会議研修:4回・地域包括ケア推進セミナー:1回					
	・地域包括ケア研修:4回					
アウトカムとアウトプット						
の関連	図るとともに、地域包括ケア構築のための人材を養成し、その資					
	質向上を図る。					
事業に要する費用の額	金総事業費	(千円)				

	額	額 (A+B+C)		6, 022	
		基金	围 (A)		うち過年度残額
				(千円)	(千円)
				4, 015	0
			都道府県		うち過年度残額
			(B)	(千円)	(千円)
				2, 007	0
			計 (A+		うち過年度残額
			B)	(千円)	(千円)
				6, 022	0
		その他	(C)	(千円)	
				0	
	基金	金充当額	公		うち過年度残額
	([国費)に	-	(千円)	(千円)
	おり	ける公民	77	4, 015	0
	の別	川(注1)	民		うち過年度残額
				(千円)	(千円)
				0	0
				うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
				(千円)	(千円)
				0	0
備考					

事業の区分	5.	5. 介護従事者の確保に関する事業				
	()	大項目)	資質の向上			
	(=	中項目)	地域包括ケ	ア構築のための広域的	1人材養成	
	(/,	小項目)	介護予防の	推進に資する専門職種	の指導者育成事業	
事業名	[N	No.53	(介護分)】		【総事業費	
	リノ	ヘビリ	専門職の介護	予防指導者養成事業	(計画期間の総額)】	
		→ 1. N			1,314 千円	
事業の対象となる医療介護	全½ 	区域				
総合確保区域	/\ -	441 Ed 3	4.1. 短回用 <i>作</i>	光序还协入		
事業の実施主体			去人福岡県作			
事業の期間	令和	17年	4月~令和8	年 3 月		
背景にある医療・介護ニー				世代が後期高齢者とな	, , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
ズ				(口割合)が約30%に		
	生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化して					
7.L11.114			が見込まれて		<u> </u>	
アウトカム指標		和8年月 呆する。	ままでに 価尚	県で必要となる介護人	.材94,458人を	
事業の内容	地域のあらゆる通いの場で介護予防の取組を推進するため、リノ					
	ピリ	Jテー:	ノョン専門職	に対し、介護予防推進	に係る指導者として	
	必要な知識の習得を図るための研修会を実施					
アウトプット指標	県内	内全域で	で実施、養成	者数800人		
アウトカムとアウトプット	高離	静者の心	ふ身機能の維	持・向上が図れるよう	に、それぞれの地域	
の関連	でケ	个護予隆	坊推進員や住	民に対してリハビリラ	テーションを指導で	
	きる	る人材を	を養成すると	ともに、その資質向上	を図る。	
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)		
	額		B+C)	1, 314		
		基金	国 (A)		うち過年度残額	
				(千円)	(千円)	
			和朱中旧	876	0	
			都道府県 (B)	(土田)	うち過年度残額	
			(D)	(千円) 438	(千円) 0	
			計 (A+	430	うち過年度残額	
			B)	(千円)	(千円)	
			D)	1, 314	0	
		その他 (C)		(千円)	<u> </u>	
		C 17 E (C)		0		
	基金	金充当智	額公		うち過年度残額	
	([国費)に	2	(千円)	(千円)	
	おり	ける公	民	0	0	

	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			876	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業						
	(大項目)	資質の向上					
	(中項目)	地域包括ケ	ア構築のための広域的]人材養成			
	(小項目)	権利擁護人	材育成事業(イ)				
事業名	[No.54	(介護分)】		【総事業費			
	権利擁護	人材養成事業		(計画期間の総額)】			
	37, 136 千						
事業の対象となる医療介護	全区域						
総合確保区域							
事業の実施主体	福岡県、	化九州市、福1	岡市、久留米市、八女	市、中間市、筑紫野			
	市、古賀市	韦、福津市、	うきは市、糸島市、水	巻町、社会福祉法人			
	福岡県社会福祉協議会						
事業の期間	令和7年	4月~令和8	年3月				
背景にある医療・介護ニー	福岡県に	おいて団塊の	世代が後期高齢者と	なる令和7年度には			
ズ	高齢化率(65歳以上人口割合)が約30%に達すると予測され、						
	生活習慣	病など慢性疾 _.	患の増加に伴い、療養	や介護も長期化して			
	いくことが見込まれている。						
アウトカム指標	令和8年度までに福岡県で必要となる介護人材94,458人を						
	確保する。						
事業の内容	市民後見人養成のための研修、市民後見人の活動を安定的に実施						
	するための	の組織体制の	構築、市民後見人の適	正な活動のための支			
	援、その何	也市民後見人	の活動の推進に関する	事業を実施			
アウトプット指標	県事業:	60市町村対	象に実施				
アウトカムとアウトプット	市民後見記	制度の体制を	整備・強化することに	より、認知症高齢者			
の関連	等の権利技	雍護に携わる	市民後見人を養成する	とともに、その資質			
	向上を図	る。					
事業に要する費用の額	金 総事業	 上	(千円)				
	額 (A+	B+C)	37, 136				
	基金	国 (A)		うち過年度残額			
			(千円)	(千円)			
			18, 568	18, 568			
		都道府県		うち過年度残額			
		(B)	(千円)	(千円)			
			9, 284	9, 284			
		計 (A+		うち過年度残額			
		B)	(千円)	(千円)			
			27, 852	27, 852			
	その作	也 (C)	(千円)				
			9, 284				
	基金充当	額 公		うち過年度残額			

	(国費)に		(千円)	(千円)
	おける公民		16, 234	16, 234
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			2, 334	2, 334
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業					
	(大項目) 資質の向上				
	(中項目	1) 研修代替要	員の確保支援			
	(小項目) 各種研修に	係る代替要員の確保対	策事業		
事業名	【No.55(介護分)】 【総事業費					
	介護事業所の各種研修に係る代替職員派遣 (計画期間の総額					
	事業			21,650 千円		
事業の対象となる医療介護	全区域					
総合確保区域						
事業の実施主体	福岡県	(委託事業)				
事業の期間	令和7年	三4月~令和8	年3月			
背景にある医療・介護ニー	福岡県は	こおいて団塊の	世代が後期高齢者とな	よる令和7年度には		
ズ	高齢化率	図(65歳以上)	人口割合)が約30%に	達すると予測され、		
	生活習慣	ず病など慢性疾	患の増加に伴い、療養や	や介護も長期化して		
	いくことが見込まれている。					
アウトカム指標	令和8年	医までに福岡	県で必要となる介護人	材 9 4, 4 5 8 人を		
	確保する					
事業の内容			の介護職員が研修を受け	ける場合に、代替職		
	員を派遣	<u> </u>				
アウトプット指標	派遣日数	x: 1, 320	人日/年			
アウトカムとアウトプット			の介護職員が各種研修し			
の関連		· · · · — · ·	により、介護職員の研修	修参加を促し、職員		
Leville V. and V. and the Prince of the		アップと資質				
事業に要する費用の額	金 総事		(千円)			
		+B+C)	21,650			
	基金	E 国 (A)	(TII)	うち過年度残額		
			(千円)	(千円)		
		松沙岩内旧	14, 433	14, 433		
		都道府県 (B)	(土田)	うち過年度残額		
		(B)	(千円)	(千円)		
		計 (A+	7, 217	7,217 うち過年度残額		
		B)	(千円)	(千円)		
		B)	21, 650	21, 650		
	70		(千円)	21,000		
			0			
	基金充当	新 当額 公		うち過年度残額		
	(国費)		(千円)	(千円)		
	おける公		0	0		

	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			14, 433	14, 433
			うち受託事業等 (注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			14, 433	14, 433
備考				

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業						
	(ナ	て項目)	資質の向上				
	(月	中項目)	地域包括ケ	ア構築のための広域的	的人材養成		
	(/]	(小項目)地域における認知症施策の底上げ・充実のための重					
	点之	点支援事業					
事業名	_	【No.56 (介護分)】					
	世身 	見アルツ	ノハイマーデ	一啓発事業	(計画期間の総額)】		
		→ 1.			960 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	全区	丛域					
事業の実施主体	公主	<u></u>	よ人認知症の		三部		
事業の期間	令乖	口7年4	4月~令和8	年 3 月			
背景にある医療・介護ニー	福岡	到県にお	 3いて団塊の	世代が後期高齢者と	 なる令和 7 年度には		
ズ	高歯	や化率(65歳以上/	(口割合)が約30%	こ達すると予測され、		
	生活	舌習慣病	ちなど慢性疾,	患の増加に伴い、療養	や介護も長期化して		
	\ \ <	、ことか	「見込まれて	いる。			
アウトカム指標	令和	18年度	ままでに福岡	県で必要となる介護人	材94,458人を		
	確得	 保する。					
事業の内容	認知症に対する理解促進のためアルツハイマーデー記念日に合						
	わせて講演会及び街頭活動を実施						
アウトプット指標	県内	了全域で	で、啓発活動	、街頭活動の実施の年	三1回		
アウトカムとアウトプット				家族に認知症の人を持			
の関連				助け合いの精神の必			
				冷者まで幅広い地域住 ************************************			
		•		護職を選択したり保護 これにより企業しせの			
			- こを促り。、 D参入促進に [、]	これにより介護人材の つなげる	りりて野せ加八し、多		
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)			
サ木に女)の負用の限	額		B+C)	960			
	H/X	基金	国 (A)		うち過年度残額		
				(千円)	(千円)		
				640	0		
			都道府県		うち過年度残額		
			(B)	(千円)	(千円)		
				320	0		
			計 (A+		うち過年度残額		
			B)	(千円)	(千円)		
				960	0		
		その他	Ţ (C)	(千円)			
				0			

	基金充当額	公		うち過年度残額
	(国費)に		(千円)	(千円)
	おける公民		0	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			640	0
			うち受託事業等 (注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業						
	(大項目)労働環境・処遇の改善						
	(中	項目)	人材育成力	の強化			
	(小項目) 新人介護職員に対するエルダー、メンター制度等導入						
	支援	支援事業					
事業名	(N	o.57	(介護分)】		【総事業費		
	看護	寝職にす	付する介護教	育研修事業	(計画期間の総額)】		
					1,490 千円		
事業の対象となる医療介護	全区	区域					
総合確保区域							
事業の実施主体	福岡	別県訪問	引看護ステー	ション連絡協議会			
事業の期間	令和	77年	4月~令和8	年3月			
背景にある医療・介護ニー	福岡	別県には	おいて団塊の	世代が後期高齢者とた	なる令和7年度には		
ズ	高齢	化率(6 5 歳以上/	(口割合)が約30%に	達すると予測され、		
	生活	音習慣病	ちなど慢性疾	患の増加に伴い、療養	や介護も長期化して		
	いく	ことか	ぶ見込まれて	いる。			
アウトカム指標			きまでに福岡	県で必要となる介護人	.材94,458人を		
		とする。					
事業の内容				(中堅職員)及び職員			
	及び医療・介護の知識や技能の向上のための研修を実施						
アウトプット指標			で実施、4回				
アウトカムとアウトプット				して指導者層の看護職			
の関連				学ぶことにより、人材	育成力を強化し、労		
東光に両より弗田の姫			匹遇の改善を				
事業に要する費用の額	金額	総事業		(千円)			
	``		B+C)	1, 490	こと 温左 庇珠姫		
		基金	国 (A)	(千円)	うち過年度残額 (千円)		
				993	0		
			都道府県	330	うち過年度残額		
			(B)	(千円)	(千円)		
			(2)	497	0		
			計 (A+		うち過年度残額		
			В)	(千円)	(千円)		
				1, 490	0		
		その他 (C)		(千円)			
				0			
	基金		預 公		うち過年度残額		
	(国	国費)(2	(千円)	(千円)		
	おけ	ける公園	民	0	0		

	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			993	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

	T						
事業の区分	5.	介護領	ど事者の確保	に関する事業			
	(大項目)労働環境・処遇の改善						
	(⊏	中項目)	勤務環境改	善支援			
	(/,	(小項目) 管理者等に対する雇用管理改善方策普及・促進事業					
	(/	了)					
事業名	(N	Vo.58	(介護分)】		【総事業費		
	初色	壬者及で	び中堅職員に	対する職場環境改善	(計画期間の総額)】		
	研修	多事業			5,000 千円		
事業の対象となる医療介護	全区	区域					
総合確保区域							
事業の実施主体	公益	益社団 治	去人福岡県介	護老人保健施設協会			
事業の期間	令和	17年	4月~令和8	年3月			
背景にある医療・介護ニー	福岡	岡県には	おいて団塊の	世代が後期高齢者とな	よる令和7年度には		
ズ	高幽	冷化率(6 5 歳以上/	(口割合)が約30%に	達すると予測され、		
	生活	舌習慣病	ちなど慢性疾.	患の増加に伴い、療養や	や介護も長期化して		
	\ \ <	くことな	ぶ見込まれて	いる。			
アウトカム指標	令和8年度までに福岡県で必要となる介護人材94,458人を						
	確似	確保する。					
事業の内容	介護職の定着率を高め職場環境を改善することを目的として、						
	「初任者向け研修 (入職~2 年目)」、「中堅職員向け研修 (事務						
	長・課長クラス)」、「介護からの離職をテーマとしたシンポジウ						
		を開作					
アウトプット指標			句け研修:4				
				4回開催/年			
			ブウム:1回		de y de y 2 de deservites de		
アウトカムとアウトプット				としての意識と行動を			
の関連				としての遂行能力・育局			
				ト護職員が安心して働き * 、、、 はいままれる問題			
				たシンポジウムを開催	することにより、労		
古光に正子と典田の好			匹遇の改善を				
事業に要する費用の額	金額	総事業	.,	(千円)			
	領	(A+B+C)		5, 000	2 + 阳左库路板		
		基金	国 (A)	(千円)	うち過年度残額 (千円)		
				3,333	(十円)		
			都道府県	0,000	うち過年度残額		
			(B)	(千円)	(千円)		
			(2)	1, 667	(111)		
			計 (A+	1,001	うち過年度残額		
			В)	(千円)	(千円)		
			D,	(111)	(111)		

			5,000	0
	その他((C)	(千円)	
			0	
	基金充当額	公		うち過年度残額
	(国費) に		(千円)	(千円)
	おける公民		0	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			3, 333	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				_

事業の区		5. 介護従事者の確保に関する事業						
		 (大項目)労働環境・処遇の改善						
		(中項目) 勤務環境改善支援						
		(小項目)管理者等に対する雇用管理改善方策普及・促進事業						
		(1)						
事業名		[]	No.59 ((介護分)】		【総事業費		
		看記	嬳管理 者	音等の管理能	力向上事業	(計画期間の総額)】		
						543 千円		
事業の対	象となる医療介護	全国	区域					
総合確保	区域							
事業の実	施主体	公記	益社団 沒	长人福岡県看	護協会			
事業の期	間	令和	7年4	4月~令和8	年3月			
背景にあ	る医療・介護ニー	福岡	岡県にお	さいて団塊の	世代が後期高齢者とな	よる令和7年度には		
ズ					(口割合)が約30%に	, , ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		
					患の増加に伴い、療養	や介護も長期化して		
		\ \ <	くことか	「見込まれて	いる。			
	アウトカム指標	令和8年度までに福岡県で必要となる介護人材94,458人を						
T. M. T.		確保する。						
事業の内	容				等を対象とした研修会			
					解を深め、また管理者「			
					で、労働関係法規をは			
					を促進し、働き続ける、	ことのできる職場つ		
マムープ) 1 1 1/1-1			生等を図る。 出口				
ナリトノ	ット指標			崔:1回				
アウトカ	ムとアウトプット	_		50人	改善等に取り組む意識	**なはたみることに		
一クリアルーの関連	ムとナクトノット				ける介護職・看護職の			
マク 民 生			た図る。	をず 木 川(CaO)	プロ受帆 自受戦ック	刀 動來兒 " 是四 少 以		
事業に要	 する費用の額	金	総事業		(千円)			
事 派(C)	/ UR/II V III	額		B+C)	543			
			基金	国 (A)		うち過年度残額		
			<u> </u>	II (22)	(千円)	(千円)		
					362	0		
				都道府県		うち過年度残額		
				(B)	(千円)	(千円)		
					181	0		
				計 (A+		うち過年度残額		
				B)	(千円)	(千円)		
					543	0		
			その他	(C)	(千円)			

			0	
	基金充当額	公		うち過年度残額
	(国費)に		(千円)	(千円)
	おける公民		0	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			362	0
			うち受託事業等 (注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				_

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業							
	()	(大項目)労働環境・処遇の改善						
	(=	中項目)	勤務環境改	善支援				
	(小項目)管理者等に対する雇用管理改善方策普及・促進事業							
	(/	()						
事業名	[1	lo.60 ((介護分)】		【総事業費			
	介記	雙職員管	曾理能力向上:	事業	(計画期間の総額)】			
					33,886 千円			
事業の対象となる医療介護	全国	区域						
総合確保区域								
事業の実施主体	福岡	岡県 (孝	笑託事業)					
事業の期間	令和	17年4	4月~令和8	年3月				
背景にある医療・介護ニー	福岡	司県に お	おいて団塊の	世代が後期高齢者と	なる令和7年度には			
ズ				(口割合)が約30%に				
				患の増加に伴い、療養	や介護も長期化して			
			「見込まれて					
アウトカム指標			ままでに福岡	県で必要となる介護 <i>/</i>	【材94,458人を			
Listo		確保する。						
事業の内容	介護職員に対する人事管理、マネジメント、リーダーシップ、人							
			· —	論講義、グループ討議				
			•	る研修会を行うととも				
	-			事業所に対しては、ア	ドバイザーによる訪			
マムープート批画		皆導を行		光 コンケ				
アウトプット指標			女:360事					
アウトカムとアウトプットの関す				対し、組織マネジメン				
の関連				りな雇用改善方策に取 護事業所の労働環境・				
事業に要する費用の額	金	総事業		受事来所のカ側県現 (千円)				
ず未に女りる負用の領	額		B + C)	33, 886				
	115	基金	国 (A)	00,000	うち過年度残額			
		去亚		(千円)	(千円)			
				22, 591	22, 591			
			都道府県	,,	うち過年度残額			
			(B)	(千円)	(千円)			
				11, 295	11, 295			
			計 (A+		うち過年度残額			
			B)	(千円)	(千円)			
				33, 886	33, 886			
		その他	(C)	(千円)				
				0				

基	金充当額	公		うち過年度残額
((国費)に		(千円)	(千円)
お	ける公民		0	0
Ø.5	別(注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			22, 591	22, 591
			うち受託事業等 (注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			22, 591	22, 591
備考				

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業						
	(大項目) 労働環境・処遇の改善						
	(中	(中項目) 勤務環境改善支援					
	(小	(小項目)管理者等に対する雇用管理改善方策普及・促進事業					
	(イ)			_		
事業名	[N	o.61 ((介護分)】		【総事業費		
	介護	の職場	景環境改善セ	ミナー実施事業	(計画期間の総額)】		
					5,391 千円		
事業の対象となる医療介護	北九	州					
総合確保区域							
事業の実施主体	北九	州市					
事業の期間	令和	7年4	4月~令和8	年3月			
背景にある医療・介護ニー	,,,,,,			世代が後期高齢者とな			
ズ				(口割合)が約30%に			
				患の増加に伴い、療養や	や介護も長期化して		
			えることに				
アウトカム指標		令和8年度までに福岡県で必要となる介護人材94,458人を					
事業の中容	確保する。						
事業の内容	介護事業所の経営者や管理者を対象に、介護事業所が抱える労務						
	管理・人材育成に関する課題を解決するための知識や手法を学ぶ						
	「介護の職場環境改善セミナー」を実施。セミナーは人材育成・ 人材定着の手法や介護経営、メンタルヘルス、労働トラブルの防						
			テーマに実施				
				ァッ。 L九州市内の介護保険事	事業所の経営者及び		
	管理						
アウトプット指標	介護	の職場	景環境改善セ	ミナー:10回開催/	年		
アウトカムとアウトプット	介護	事業別	斤の経営者や	管理者を対象に、介護事	事業所が抱える労務		
の関連	管理	•人材	育成に関する	る課題を解決するための	の知識や手法を学ぶ		
				とで、経営者や管理者	を中心に、介護事業		
	所の労働環境・処遇の改善を図る。						
事業に要する費用の額		総事業		(千円)			
	額		B+C)	5, 391			
		基金	国 (A)	(T III)	うち過年度残額		
				(千円)	(千円)		
			拟 诺应旧	2, 695			
			都道府県 (B)	(千円)	うら適年度残額 (千円)		
			(D)	1, 348	(I Fi)		
			計 (A+	1, 540	うち過年度残額		
			в)	(千円)	(千円)		
			D ,	(111)	(111)		

			4, 043	0
	7 0 11			<u> </u>
	その他	(C)	(千円)	
			1, 348	
	基金充当額	公		うち過年度残額
	(国費) に		(千円)	(千円)
	おける公民		2, 695	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業						
	()	(大項目) 労働環境・処遇の改善					
	(中項目) 勤務環境改善支援						
	(小項目)管理者等に対する雇用管理改善方策普及・促進事業						
	(/	(イ)					
事業名	【No.62(介護分)】						
	経営	営者・管	管理者向けて	ネジメント研修事業	(計画期間の総額)】		
					1,500 千円		
事業の対象となる医療介護	福岡	哥・糸島	<u>=</u>				
総合確保区域	I → F						
事業の実施主体	福區						
事業の期間	令和	口7年	4月~令和8	年3月			
背景にある医療・介護ニー		• , , ,		世代が後期高齢者とな			
ズ				(口割合)が約30%に			
				患の増加に伴い、療養な	や介護も長期化して		
in 1 2 2 2 16 lm			「見込まれて				
アウトカム指標	令和8年度までに福岡県で必要となる介護人材94,458人を						
本米の中央	確保する。						
事業の内容	介護保険事業所の経営者及び管理者を対象に人・組織、サービス、 財務に関する統合的なマネジメント研修を実施する。(例:経営						
	,		- " ' ' -	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			
	者の意識改革、リーダーシップ開発、組織マネジメント、人事・ 労務管理改善、人材育成、メンタルヘルス向上、業務効率化、労						
		景境改善		以、アングル・ハレハ同。	工、未伤劝平化、力		
			· · · · ·	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	の経営者及び管理者		
 アウトプット指標	, , ,-			ネジメントセミナー:			
アウトカムとアウトプット	介部	 選保険事	事業所の経営	者や管理者が意識改革	を行うとともに、総		
の関連	合的	りなマネ	ネジメントを	学んだり、事業所内の	さまざまな課題を解		
	決し	ていく	くための知識	や手法を身につけるた	こめの研修を実施す		
	るこ	ことで、	経営者や管理	理者を中心に、介護事	業所の労働環境・処		
	遇0	ひ改善を	と図る。				
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)			
	額		B+C)	1,500			
		基金	国 (A)	()	うち過年度残額		
				(千円)	(千円)		
			孙小子中口	750	0		
			都道府県	(7 m)	うち過年度残額		
			(B)	(千円)	(千円)		
			計 (A+	375	うた過年産業類		
			前T (A+ B)	(千円)	うち過年度残額 (千円)		
			D)	(十円)	(十円)		

			1, 125	0
	その他(C)	(千円)	
			375	
	基金充当額	公		うち過年度残額
	(国費) に		(千円)	(千円)
	おける公民		750	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
			うち受託事業等 (注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業					
	(大項目)労働環境・処遇の改善					
	(中項目) 勤務環境改善支援					
	(小項目) 管理者等に対する雇用管理改善方策普及・促進事業					
	(/	()				
事業名	(N	lo.63 ((介護分)】		【総事業費	
	ノー	-リフラ	ティングケア	普及促進支援事業	(計画期間の総額)】	
					12,219 千円	
事業の対象となる医療介護	全区	区域				
総合確保区域	I → E	7.ID /3	7. → A - [+ N[]A)			
事業の実施主体			笑託事業)			
事業の期間	令和	17年	4月~令和8	年 3 月		
背景にある医療・介護ニー				世代が後期高齢者とな		
ズ				(口割合)が約30%に		
				患の増加に伴い、療養な	や介護も長期化して	
			「見込まれて			
アウトカム指標	令和8年度までに福岡県で必要となる介護人材94,458人を					
 事業の内容	確保する。					
事未り171分	ノーリフティングケアの正しい認識、導入目的や期待される効果、管理者として取り組むべき職場環境改善等を内容とした管理					
	•			施設を対象としたマネ		
				会及びリーダー施設剤	. , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
		↓研修 <i>0</i>			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
アウトプット指標	• ~	学理者 向	可け研修:年	1回		
	• 7	モデル旅	で設マネジメ で記マネジメ	ント研修:年5回		
	• 耳	文組結果	早報告会:年	1 回		
	• ‡	旨導者養	&成研修:年	10回		
アウトカムとアウトプット	ノー	ーリフラ	ティングケア	の普及を促進し、介護抗	施設等の介護従事者	
の関連	_			の効率化を図ることに	より、介護事業所に	
			· · ·	の改善につなげる。		
事業に要する費用の額	金	総事業	.,	(千円)		
	額		B+C)	12, 219	No. 1 No. 1 Acres of Australia Agent	
		基金	国 (A)	(土田)	うち過年度残額	
				(千円) 8,146	(千円)	
			都道府県	0,140	うち過年度残額	
			(B)	(千円)	(千円)	
			,	4, 073	0	
			計 (A+	2, 3.3	うち過年度残額	
			В)	(千円)	(千円)	

			12, 219	0
	その他(C)	(千円)	
			0	
	基金充当額	公		うち過年度残額
	(国費)に		(千円)	(千円)
	おける公民		0	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			8, 146	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			8, 146	0
備考		<u>-</u>		

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業					
	(中項目) 勤務環境改善支援					
	(小項目)管理者等に対する雇用管理改善方策普及・促進事業					
	(1)					
事業名	(N	Vo.64	(介護分)】		【総事業費	
	介記	養業務 效	物率化支援モ	デル事業	(計画期間の総額)】	
					6,000 千円	
事業の対象となる医療介護	福岡	岡・糸島	<u>=</u>			
総合確保区域						
事業の実施主体	福區	岡市				
事業の期間	令和	17年△	4月~令和8	年3月		
背景にある医療・介護ニー				世代が後期高齢者と		
ズ				(口割合)が約30%に		
				患の増加に伴い、療養・	や介護も長期化して	
in 1 3 3 3 Holm			「見込まれて」			
アウトカム指標	令和8年度までに福岡県で必要となる介護人材94,458人を					
本类の中央		マステンス マップ		エのアは学しいっと	ルュカンしょぶ連上	
事業の内容	モデル事業所を選定し、ICTに詳しいコンサルタントを派遣することでICT導入に向けた業務効率化を支援するとともに、必					
				同けた業務効率化を文 所内の介護職員に I(
				て、業務効率化の好事		
	す v う	ノ4川19で	大心。川で	C、未纳 <i>州</i> 平1100列事	bive 24. C/向Xtr至11	
アウトプット指標		トデル国	事業所 7事			
, , , , , , , 111W			レティング			
アウトカムとアウトプット			·	<u>ロ・ログ -</u> T 化に向けた業務効率	 化の取組を支援し、	
の関連				により、業務効率化に		
	図る	ることで	ご、労働環境	・処遇の改善を図る。		
事業に要する費用の額	金	総事業	生費	(千円)		
	額	(A + 1)	B+C)	6, 000		
		基金	国 (A)		うち過年度残額	
				(千円)	(千円)	
				3,000	0	
			都道府県		うち過年度残額	
			(B)	(千円)	(千円)	
				1,500	0	
			計 (A+		うち過年度残額	
			В)	(千円)	(千円)	
		7 - 11			0	
		その他	ī (C)	(十円)		
		その他	1 (C)	(千円)	0	

			1, 500	
	 基金充当額	公		うち過年度残額
	(国費) に		(千円)	(千円)
	おける公民		3,000	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考		•		

事業の区分	5. 3	5. 介護従事者の確保に関する事業					
	(大耳	項目)	労働環境・	処遇の改善			
	(中耳	項目)	外国人介護	人材受入れ環境整備			
	(/]\]	(小項目) 外国人介護人材受入施設等環境整備事業					
事業名	【No	.65 (介護分)】		【総事業費		
	外国	人介護	人材受け入れ	れ施設環境整備事業	(計画期間の総額)】		
					21,225 千円		
事業の対象となる医療介護	全区均	域					
総合確保区域							
事業の実施主体	福岡」	県(県	内介護事業	所、県内介護福祉士養	成施設に補助)		
事業の期間	令和	7年4	月~令和8	年3月			
背景にある医療・介護ニー	福岡県	県にお	いて団塊の	世代が後期高齢者とな	よる令和7年度には		
ズ	高齢値	化率(6 5 歳以上/	(口割合)が約30%に	達すると予測され、		
	生活	習慣病	など慢性疾	患の増加に伴い、療養な	や介護も長期化して		
	いくこ	ことが	見込まれて	いる。			
アウトカム指標			までに福岡	県で必要となる介護人	材 9 4, 4 5 8 人を		
本米の上点	確保~	, - 0	* 中状型な	本来14月日日			
事業の内容				卒業した外国人留学生			
				技能実習生や介護分野(
マウトプ、1や挿		を受け入れるための環境整備等に要する経費の一部を補助					
アウトプット指標	, , ,	・介護施設等に対する補助:210箇所/年 ・養成施設に対する補助:4箇所/年					
アウトカムとアウトプット		, ,,		人材の受入を行う介詞			
の関連				より、外国人介護人材			
–		を図る		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		
事業に要する費用の額	金糸	総事業	費	(千円)			
	額	(A + E	3+C)	21, 225			
	1	基金	国 (A)		うち過年度残額		
				(千円)	(千円)		
				9, 433	0		
			都道府県		うち過年度残額		
			(B)	(千円)	(千円)		
				4, 717	0		
			計 (A+		うち過年度残額		
			B)	(千円)	(千円)		
				14, 150	0		
		その他	(C)	(千円)			
				7, 075			
		充当額			うち過年度残額		
	(国	費)に	-	(千円)	(千円)		

	おける公民		9, 433	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			0	0
備考				

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業					
	()	大項目)	労働環境·	処遇の改善		
	(🗆	中項目)	長期定着支	援		
	(/,	(小項目) 介護職員長期定着支援事業(口)				
事業名	【No.66(介護分)】					
	在年	它の介記	護現場におけ	る利用者等からの暴	(計画期間の総額)】	
	力。	ハラス	スメント対策	事業	32, 795 千円	
事業の対象となる医療介護	全区	区域				
総合確保区域						
事業の実施主体	福岡	到県委託	£事業、(県内	n介護事業所に補助)		
事業の期間	令和	7年	4月~令和8	年3月		
背景にある医療・介護ニー	福岡	岡県に は	おいて団塊の	世代が後期高齢者と	なる令和7年度には	
ズ	高幽	冷化率(6 5 歳以上/	(口割合)が約30%に	こ達すると予測され、	
	生活	舌習慣病	ちなど慢性疾.	患の増加に伴い、療養	や介護も長期化して	
	\\	くことか	「見込まれて	いる。		
アウトカム指標			ままでに福岡	県で必要となる介護人	、材94,458人を	
+ W 0 4 4	確保する。					
事業の内容	・利用者等からの暴力・ハラスメント対策に係る体制整備 ・在宅医療機関・訪問介護事業所等の管理者及び従事者向け研					
				員カスハラ相談センタ	—	
				策を講じるための費用		
		と数名 i	カ的の回息か	困難な場合における	報酬加昇相ヨガツ 棚	
 アウトプット指標	助	製力。)	、ラフノいト	 に関する専門部会の開	1度,2回/左	
ノソドノツド担保			、ノヘクシ ト 句け研修:2 [引性. 3四/平	
			引け研修・21 引け研修:1	•		
				ョバー ス機器導入補助:700	笛	
			方引が開加算補助		四//	
アウトカムとアウトプット				<u>・1,110 </u> D安全確保に係る取組	 を実施し、利用者へ	
の関連				ゴスの継続的で円滑な		
- 1747.				処遇の改善を図る。	7CV (11,7 11,7 C L	
事業に要する費用の額	金	総事業	生費	(千円)		
	型 (A+B+C)			32, 795		
	基金 国 (A)				うち過年度残額	
				(千円)	(千円)	
				8, 977	0	
			都道府県		うち過年度残額	
			(B)	(千円)	(千円)	
				4, 488	0	
			計 (A+		うち過年度残額	

	В)	(千円)	(千円)
			13, 465	0
	その他(C)	(千円)	
			19, 330	
	基金充当額	公		うち過年度残額
	(国費) に		(千円)	(千円)
	おける公民		4, 322	0
	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			4, 655	0
			うち受託事業等 (注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			4, 655	0
備考				

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業					
	()	大項目)	労働環境・	処遇の改善		
	(🗆	中項目)	勤務環境改	善支援		
	(小項目)管理者等に対する雇用管理改善方策普及・促進事業					
	()	<u>`)</u>				
事業名	_		(介護分)】		【総事業費	
	福區	可県介語	雙D X 支援セ	ンター事業	(計画期間の総額)】	
	^ -				41,752 千円	
事業の対象となる医療介護 総合確保区域	全区	丛 域				
事業の実施主体	福區	岡県 (孝	委託事業)			
事業の期間	令和	17年	4月~令和8	年3月		
背景にある医療・介護ニー	福區	岡県には	おいて団塊の	世代が後期高齢者とな	よる令和7年度には	
ズ	高歯	冷化率((65歳以上)	(口割合)が約30%に	達すると予測され、	
	生活	舌習慣病	ちなど慢性疾.	患の増加に伴い、療養を	や介護も長期化して	
	\ \ <	くことな	ぶ見込まれて	いる。		
アウトカム指標			度までに福岡	県で必要となる介護人	材94,458人を	
		呆する。				
事業の内容	業務効率化に係る様々な相談に対応し、適切な助言ができるワン					
				、事業所が活用しやす	「い体制を整備する。	
アウトプット指標			: 200件/年		わ出言がポキフロン	
アウトカムとアウトプット の関連				な相談に対応し、適切 、事業所が活用しやすい		
ジス定				、事来がかるがしくすべ こおける労働環境・処遇		
事業に要する費用の額	金	総事業		(千円)		
	額	(A+	B+C)	41, 752		
		基金	围 (A)		うち過年度残額	
				(千円)	(千円)	
				27, 835	27, 835	
			都道府県		うち過年度残額	
			(B)	(千円)	(千円)	
			-1	13, 917	13, 917	
			計 (A+	(T III)	うち過年度残額	
			B)	(千円)	(千円)	
		2の1	1 (C)	41, 752	41, 752	
		その他	<u>н</u> (С)	(千円)		
	並/	金充当物	額 公	0	うち過年度残額	
		ェルコt 国費) ((千円)	(千円)	
		する公見		0	0	

	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			27, 835	27, 835
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			27, 835	27, 835
備考				

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業					
	(大項目)労働環境・処遇の改善					
	(中項目) 勤務環境改善支援					
	(小項目)管理者等に対する雇用管理改善方策普及・促進事業					
	(1)					
事業名	【No.68(介護分)】					
	介護職員処遇改善加算強化事業 (計画期間の総額)】					
					9,787 千円	
事業の対象となる医療介護	全区域					
総合確保区域						
事業の実施主体	福岡県(委託事業)					
事業の期間	令和7年4月~令和8年3月					
背景にある医療・介護ニー	福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和7年度には					
ズ	高齢化率(65歳以上人口割合)が約30%に達すると予測され、					
	生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化して					
	いくことが見込まれている。					
アウトカム指標	令和8年度までに福岡県で必要となる介護人材94,458人を					
	確保する。					
事業の内容	介護職員処遇改善加算及び特定処遇改善加算の届出を行う事業					
	者に対して、人事評価制度や職位・職責に応じた任用要件・賃金					
	体系の確立等について助言を実施					
アウトプット指標	加算届出事業所数:1,100箇所					
アウトカムとアウトプット の関連	介護職員処遇改善加算及び特定処遇改善加算の取得を推進する					
事業に要する費用の額	金	ことにより、介護事業所の労働環境・処遇の改善を図る。 金 総事業費 (千円)			以音で囚る。	
ず木に女) る負用の限	額	松尹未复 (A+B+C)		9, 787		
	HX	基金	国 (A)	3,131	うち過年度残額	
		213.324		(千円)	(千円)	
				6, 525	0	
			都道府県		うち過年度残額	
			(B)	(千円)	(千円)	
				3, 262	0	
			計 (A+		うち過年度残額	
			В)	(千円)	(千円)	
				9, 787	0	
		その他 (C)		(千円)		
				0		
		基金充当額 公			うち過年度残額	
		(国費)に		(千円)	(千円)	
	おり	おける公民		0	0	

	の別 (注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			6, 525	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			6, 525	0
備考				

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業					
	(大項目) 労働環境・処遇の改善					
	(中項目) 勤務環境改善支援					
	(小項目)管理者等に対する雇用管理改善方策普及・促進事業					
	(1)					
事業名	【No.69(介護分)】				【総事業費	
					(計画期間の総額)】	
					12,524 千円	
事業の対象となる医療介護	全区域					
総合確保区域						
事業の実施主体	福岡県(委託事業)					
事業の期間	令和7年4月~令和8年3月					
背景にある医療・介護ニー	福岡県において団塊の世代が後期高齢者となる令和7年度には					
ズ	高齢化率(65歳以上人口割合)が約30%に達すると予測され、					
	生活習慣病など慢性疾患の増加に伴い、療養や介護も長期化して					
	いくことが見込まれている。					
アウトカム指標	令和8年度までに福岡県で必要となる介護人材94,458人を					
	確保する。					
事業の内容				対象に理解促進のため		
	び加算(IV)・(V)、加算取得なしの事業所に限定して、プッシュ					
	型のアドバイザー(社会保険労務士)派遣を実施					
アウトプット指標	・勉強会: 2 4 回開催/年					
	・アドバイザー派遣:68回/年					
アウトカムとアウトプット	介護職員処遇改善加算未取得の事業所等に対する勉強会やアド バイザー派遣を通じて、事業所に加算制度への理解を促し、加算					
の関連						
事業に要する費用の額	取得を推進することにより、介護職員の確保・定着に結び付い 金 総事業費 (千円)			・足有に結び刊ける。		
争未に安りる負用の領	金額		≒ 須 B+C)	(千円) 12,524		
	帜	基金	国 (A)	12, 524	うち過年度残額	
		坐亚	国 (A)	(千円)	(千円)	
				8, 349	0	
			都道府県	0,010	うち過年度残額	
			(B)	(千円)	(千円)	
			(- /	4, 175	0	
			計 (A+	_,	うち過年度残額	
			В)	(千円)	(千円)	
				12, 524	0	
		その他	(C)	(千円)		
				0		
	基金	金充当智	領 公		うち過年度残額	

	(国費)に		(千円)	(千円)
	おける公民		0	0
	の別(注1)	民		うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			8, 349	0
			うち受託事業等(注2)	うち過年度残額
			(千円)	(千円)
			8, 349	0
備考				